

あいち文化芸術振興計画

2022

年次報告書 2019 年度

2021 年 3 月



目 次

◆ 年次報告書について	1
◆ 2019年度の主な施策の実施状況	2
基本目標1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信	2
基本目標2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備	18
基本目標3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上	27
◆ 数値目標の達成状況・評価	35
◆ まとめ	42
◆ 有識者意見	45

年次報告書について

県では、2018年7月に策定した「あいち文化芸術振興計画2022」（以下、「プラン」という。）において、めざすべき姿として「～文化芸術の力で心豊かな県民生活と活力ある愛知を実現～」を掲げ、この実現に向け、3つの基本目標と9つの基本課題を設定し、文化芸術の振興に取り組んでいます。

このプランに基づく取組については、毎年度、事業成果の評価・検証を行い、PDCAサイクルによる進捗管理を実施し、その結果を公表することとしています。

本書は、2019年度の取組についての年次報告書です。

計画の体系図



2019年度の主な施策の実施状況

ここでは、「あいち文化芸術振興計画 2022」で掲げた主な施策について、2019年度の実施状況を報告します。

基本目標 1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信

基本課題	主な施策	事業数
1-1 世界に創造・発信する愛知からの文化芸術	① 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」の開催	7
	② 「あいち国際女性映画祭」の開催	
	③ 国際的なパートナーシップやネットワークの構築	
1-2 愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開	④ 愛知芸術文化センター	38
	⑤ 県美術館	
	⑥ 県芸術劇場	
	⑦ 県文化情報センター	
	⑧ 県図書館	
1-3 文化芸術を担う人材の育成	⑨ 県陶磁美術館	23
	⑩ 新進芸術家の活動発表・交流の場づくり	
	⑪ 世界へ躍進していくための環境づくり	
	⑫ 県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信	
	⑬ アートマネジメントに関する人材の育成	
	⑭ 伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成	

■主な施策の実施状況

1-1 世界に創造・発信する愛知からの文化芸術

① 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2019」の開催

- ・2019年8月1日から10月14日までの75日間、愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか（四間道・円頓寺）、豊田市（豊田市美術館・豊田市駅周辺）等で開催し、67.6万人の来場者を集め、一日あたりの来場者数は2019年に開催された国内の美術展の中で最大規模となった。
- ・会期中、106の企画のうちの一つである「表現の不自由展・その後」を巡っては、電凸攻撃、脅迫電話・メール、犯罪・テロ予告のFAXなどにより、8月4日から展示を中止する事態となった。その後、「あいちトリエンナーレ検証委員会」が設置され、9月25日には「リスク回避等を十分に講じるなどの条件が整い次第、すみやかに再開すべきである」との中間報告を受けた。これを踏まえて、関係者と精力的に協議を行い、安全面、セキュリティ対策に万全を期して、10月8日から、この展示及び共に中止となっていた14組の作家が全員復帰して全面再開とすることができた。
- ・愛知芸術文化センター等を拠点とし、地域住民、文化芸術団体、ボランティア、企業、市町村等と連携・協働した。

② 「あいち国際女性映画祭 2019」の開催

- ・2019年9月4日から9月8日までの5日間、ウィルあいち会場を始め4会場で、24回目となる「あいち国際女性映画祭 2019」を開催し、8か国・地域から出品された計33作品の長編・短編映画を上映した。

③ 国際的なパートナーシップやネットワークの構築

- ・県芸術劇場は、2019年9月にフィリピン・マニラ市で開催された「AAPPAC（アジア太平洋パフォーマンスアートセンター連盟）」の定例会及び総会に出席し、海外の劇場関係者との情報交換や交流を図った。
- ・舞台芸術においても、国際共同製作や海外のダンスカンパニーの招へいを実施し、国際的なネットワークの強化を図った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																								
<p>① 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」の開催</p>  <p>ウーゴ・ロンディノーネ《孤独のポキャブラリー》、愛知芸術文化センター Photo: あい撮りカメラ部</p>	<p>[現代美術]</p> <p>○国際現代美術展</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・「情の時代」というテーマのもと、愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、四間道・円頓寺会場、豊田市美術館、豊田市駅周辺で、国内外の66組のアーティストや団体の作品を展示</td> <td style="text-align: center;">522,021人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○映像プログラム</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ミッドランドスクエアシネマ、愛知芸術文化センターアートスペースAなどで、国内外の14組のアーティスト・団体の15作品を上映</td> <td style="text-align: center;">5,221人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[舞台芸術]</p> <p>○パフォーミング・アーツ</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・県芸術劇場を中心に、国内外の先鋭的な演劇等の作品14演目を上演</td> <td style="text-align: center;">6,484人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○音楽プログラム</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・県芸術劇場大ホール、円頓寺商店街等で、美術と音楽の垣根を越えた、祝祭感のある公演を開催</td> <td style="text-align: center;">46,902人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[ラーニング]</p> <p>○アート・プレイグラウンド</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・テーマが異なる5拠点の「アート・プレイグラウンド」（創造性を発揮する場所）を設え、来場者のクリエイティブな活動を支援</td> <td style="text-align: center;">79,518人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ボランティアによるガイドツアー</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">主な内容</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・一般来場者を対象に、ガイドツアーボランティアが、対話式の作品鑑賞ツアーを実施</td> <td style="text-align: center;">3,260人</td> </tr> </tbody> </table>	主な内容	入場者数	・「情の時代」というテーマのもと、愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、四間道・円頓寺会場、豊田市美術館、豊田市駅周辺で、国内外の66組のアーティストや団体の作品を展示	522,021人	主な内容	入場者数	・ミッドランドスクエアシネマ、愛知芸術文化センターアートスペースAなどで、国内外の14組のアーティスト・団体の15作品を上映	5,221人	主な内容	入場者数	・県芸術劇場を中心に、国内外の先鋭的な演劇等の作品14演目を上演	6,484人	主な内容	入場者数	・県芸術劇場大ホール、円頓寺商店街等で、美術と音楽の垣根を越えた、祝祭感のある公演を開催	46,902人	主な内容	入場者数	・テーマが異なる5拠点の「アート・プレイグラウンド」（創造性を発揮する場所）を設え、来場者のクリエイティブな活動を支援	79,518人	主な内容	参加者数	・一般来場者を対象に、ガイドツアーボランティアが、対話式の作品鑑賞ツアーを実施	3,260人
主な内容	入場者数																								
・「情の時代」というテーマのもと、愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、四間道・円頓寺会場、豊田市美術館、豊田市駅周辺で、国内外の66組のアーティストや団体の作品を展示	522,021人																								
主な内容	入場者数																								
・ミッドランドスクエアシネマ、愛知芸術文化センターアートスペースAなどで、国内外の14組のアーティスト・団体の15作品を上映	5,221人																								
主な内容	入場者数																								
・県芸術劇場を中心に、国内外の先鋭的な演劇等の作品14演目を上演	6,484人																								
主な内容	入場者数																								
・県芸術劇場大ホール、円頓寺商店街等で、美術と音楽の垣根を越えた、祝祭感のある公演を開催	46,902人																								
主な内容	入場者数																								
・テーマが異なる5拠点の「アート・プレイグラウンド」（創造性を発揮する場所）を設え、来場者のクリエイティブな活動を支援	79,518人																								
主な内容	参加者数																								
・一般来場者を対象に、ガイドツアーボランティアが、対話式の作品鑑賞ツアーを実施	3,260人																								

	<p>【各主体との連携・協働】</p> <table border="1"> <tr> <td>・舞台芸術応募プログラム参加団体</td> <td>15組</td> </tr> <tr> <td>・連携企画事業</td> <td>14企画</td> </tr> <tr> <td>・パートナーシップ事業</td> <td>273件</td> </tr> <tr> <td>・ボランティア登録者数</td> <td>1,219人</td> </tr> <tr> <td>・企業・団体等からの協賛・協力</td> <td>236件※</td> </tr> <tr> <td>・モバイル・トリエンナーレ会場</td> <td>4市町村</td> </tr> </table> <p>※この他、旅行会社、ホテル、会場周辺店舗との連携あり</p>	・舞台芸術応募プログラム参加団体	15組	・連携企画事業	14企画	・パートナーシップ事業	273件	・ボランティア登録者数	1,219人	・企業・団体等からの協賛・協力	236件※	・モバイル・トリエンナーレ会場	4市町村												
・舞台芸術応募プログラム参加団体	15組																								
・連携企画事業	14企画																								
・パートナーシップ事業	273件																								
・ボランティア登録者数	1,219人																								
・企業・団体等からの協賛・協力	236件※																								
・モバイル・トリエンナーレ会場	4市町村																								
<p>② あいち国際女性映画祭 2019 の開催</p> 	<table border="1"> <tr> <td>会 場</td> <td>・ ウィルあいち ・ ミッドランドスクエアシネマ ・ 蟹江町産業文化会館 ・ 弥富市総合社会教育センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・ 招待作品上映 ・ トークイベント ・ フィルム・コンペティション ・ 名古屋難民支援室との共同企画</td> </tr> <tr> <td>参 加 者</td> <td>11,497人</td> </tr> </table>	会 場	・ ウィルあいち ・ ミッドランドスクエアシネマ ・ 蟹江町産業文化会館 ・ 弥富市総合社会教育センター	主な内容	・ 招待作品上映 ・ トークイベント ・ フィルム・コンペティション ・ 名古屋難民支援室との共同企画	参 加 者	11,497人																		
会 場	・ ウィルあいち ・ ミッドランドスクエアシネマ ・ 蟹江町産業文化会館 ・ 弥富市総合社会教育センター																								
主な内容	・ 招待作品上映 ・ トークイベント ・ フィルム・コンペティション ・ 名古屋難民支援室との共同企画																								
参 加 者	11,497人																								
<p>③ 県芸術劇場における国際的なパートナーシップやネットワークの構築</p>  <p>(C) Naoshi Hatori</p>	<p>【国際共同製作】 日本・香港・オーストラリアによるダンスと映像のコラボレーション作品「ON VIEW : Panorama」 ○ライブ・パフォーマンス</p> <table border="1"> <tr> <td>公演名</td> <td>ライブ・パフォーマンス「ON VIEW : Panorama」</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2020. 2. 7(金)～9(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>216人</td> </tr> </table> <p>○映像インスタレーション展示</p> <table border="1"> <tr> <td>公演名</td> <td>映像インスタレーション展示 ON VIEW 「Portraits of Dance Artists」</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2020. 2. 5(水)～16(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県文化情報センターアートスペースX</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>267人</td> </tr> </table> <p>【招へい公演】 ○ローザス(ベルギー)</p> <table border="1"> <tr> <td>公演名</td> <td>「A Love SuP Reme～至上の愛～」 (公益財団法人名古屋市文化振興事業団と共催)</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2019. 5. 17(金)、18(土)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>名古屋市芸術創造センター</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>769人</td> </tr> </table>	公演名	ライブ・パフォーマンス「ON VIEW : Panorama」	開催日	2020. 2. 7(金)～9(日)	会場	県芸術劇場小ホール	来場者数	216人	公演名	映像インスタレーション展示 ON VIEW 「Portraits of Dance Artists」	開催日	2020. 2. 5(水)～16(日)	会場	県文化情報センターアートスペースX	来場者数	267人	公演名	「A Love SuP Reme～至上の愛～」 (公益財団法人名古屋市文化振興事業団と共催)	開催日	2019. 5. 17(金)、18(土)	会場	名古屋市芸術創造センター	来場者数	769人
公演名	ライブ・パフォーマンス「ON VIEW : Panorama」																								
開催日	2020. 2. 7(金)～9(日)																								
会場	県芸術劇場小ホール																								
来場者数	216人																								
公演名	映像インスタレーション展示 ON VIEW 「Portraits of Dance Artists」																								
開催日	2020. 2. 5(水)～16(日)																								
会場	県文化情報センターアートスペースX																								
来場者数	267人																								
公演名	「A Love SuP Reme～至上の愛～」 (公益財団法人名古屋市文化振興事業団と共催)																								
開催日	2019. 5. 17(金)、18(土)																								
会場	名古屋市芸術創造センター																								
来場者数	769人																								

	○ネザーランド・ダンス・シアター(オランダ)	
	公演名	ネザーランド・ダンス・シアター (NDT)
	開催日	2019.6.28(金)、29(土)
	会場	県芸術劇場大ホール
	来場者数	2,409人

■主な施策の実施状況

1-2 愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開

④ 愛知芸術文化センター

- ・本県の文化芸術施策を展開する拠点施設である愛知芸術文化センターを中心として、県芸術劇場、県図書館、県陶磁美術館において、多様な鑑賞機会や文化芸術活動の場所を提供することを通じ、利用者サービスの向上を図った。
- ・愛知芸術文化センターの栄施設において、2019年4月に大規模な改修工事が完了し、全館リニューアルオープンした。
- ・愛知芸術文化センターの栄施設において、2014年度から導入している指定管理者制度について、2019年度から、第1期に引き続き(公財)愛知県文化振興事業団を指定管理者とした第2期が開始した。今後とも、国内有数の文化施設としてふさわしい自主事業の充実・強化、柔軟で弾力的な運営による利用者サービスの向上を図っていく。
- ・「栄・都心部」に位置する立地特性を活かし、オアシス21や名古屋テレビ塔、セントラルパーク等の近隣施設との連携した栄北エリア連携事業『久屋ぐるっとアート』を実施し、芸術を軸とした多様な交流・創造を展開し、地域活性化に取り組んだ。

⑤ 県美術館

- ・県美術館では、8,400件を超える作品を所蔵し、コレクション展や企画展を通して、美術の歴史的な展開とともに、絶え間なく変化を続ける今日の新しい美術の動きについて積極的に紹介している。
- ・優れた芸術家の回顧、新しい美術の傾向の紹介など多彩なテーマの企画展を開催した。
- ・企画展の会期に合わせて開催するコレクション展では、所蔵作品の中から、会期ごとに作品を入れ替えながら公開した。
- ・先端的な映像表現のオリジナル映像作品を制作し、上映会を開催した。
- ・気軽に県美術館・県陶磁美術館の所蔵作品に親しんでもらう「移動美術館」を開催した。また、県内の美術館や博物館を始め公共施設等において県美術館の美術品を展示公開する「サテライト展示」を実施し、県美術館の所蔵作品の有効活用を図った。
- ・県美術館のギャラリーでは、様々なジャンルの作品制作に取り組む地域の団体の方々の発表の場を提供した。

⑥ 県芸術劇場

- ・県芸術劇場においては、2019年4月に大ホールの改修工事が完了し、4月25日から一般利用を再開した。リニューアルした施設において、質の高い芸術公演を提供することができ、全国、世界における音楽、舞台芸術の発信拠点としての役割を果たすことができた。
- ・県民の文化芸術創造活動を促進するため、利用者や来場者からの要望等を定期的に共有し、必要な改善を検討し、サービス向上に努めた。また、あいちトリエンナーレの舞台芸術公演にも実施に伴う様々な運営・技術的な相談に応じ、協力した。
- ・元号の変更、消費税増税に伴う利用料金の変更について、利用者に十分な周知を行うことにより、利用者の理解を得た。

- ・3つのタイプのホールを活かして、質の高い芸術公演の場を提供し、全国、世界における音楽、舞台芸術の発信拠点としての役割を果たすことができた。
- ・文化振興事業団に配置している芸術劇場館長のもと、日本最大級のパイプオルガンを有するコンサートホールなど施設の特徴を存分に発揮するオペラやオルガン・コンサートなどの公演と、コンテンポラリーダンスや現代音楽などの先駆的・実験的な事業をバランスよく取り入れ、質の高い発信力のある舞台芸術公演を実施した。
- ・時期・ターゲット・志向に合わせて、会場・ジャンル・手法を組み合わせ、上質な舞台芸術作品の提供する「愛知芸文フェス」、先駆的・実験的な作品への取組「ミニセレ」シリーズなど、立体的に事業展開し、多種多様な芸術創造機能を強化した。
- ・国内外の主要劇場、芸術系大学、アーティスト等とのネットワークを活かし、地域の芸術機関のハブ的な役割を果たした。
- ・文化庁文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能総合支援事業」を活用し、創造発信力の強化、専門人材の養成、普及教育事業などを実施した。

⑦ 県文化情報センター

- ・アートプラザ、アトライブラリー、アートスペースで構成され、芸術文化全般における普及や活動支援の場として活用されている。

⑧ 県図書館

- ・「県民に開かれた図書館」として市町村立図書館等と連携し、全ての県民が図書館サービスを受けられるよう拠点図書館としての市町村立図書館等への資料搬送便の充実、インターネットを活用した情報発信等を行った。また、図書館サービスを支える電算システムの維持・管理、更新を行った。
- ・拠点図書館として、市町村立図書館のニーズが高い分野である、ものづくり文化、地域資料、健康・医療分野の資料を中心に収集・整理し、市町村立図書館の蔵書を補完する役割を果たすと共に、質の高いレファレンスサービスに活用し、県民の各種の調査・研究を支援した。
- ・「県内市町村立図書館へのバックアップを行う図書館」として、県内市町村立図書館、公民館図書室等がより質の高い図書館サービスを提供できるよう、県図書館蔵書の協力貸出や、域内図書館間の相互貸借支援、県図書館が実施する研修や、図書館関係団体による研修の提供、図書館間の情報交換の促進を行った。
- ・公立図書館のみならず各種図書館、美術館、行政機関、民間の様々な団体等外部との連携・協力によるイベントの開催等を通じて連携を深め、広域的な情報発信、交流の拠点化を図った。
- ・1階エントランス（愛称「Yotteko（ヨッテコ）」）においては、開放的で明るい空間のもと、誰もが気軽に訪れることができる交流の場として、企画展示やセミナー、ワークショップ等を積極的に実施した。

⑨ 県陶磁美術館

- ・陶磁史上で果たしてきた愛知の重要な役割を踏まえ、陶磁資料等の収集、保存、展示及び調査研究や、陶芸教室及び陶芸展示室の利用・提供を行った。
- ・県陶磁美術館においては、県立芸術大学や県立大学との連携強化を図り、大学における講義の支援を行った。また、県内20の大学等との間で「愛知県陶磁美術館大学等パートナーシップ」事業を展開し、県陶磁美術館の利用促進を図るとともに、陶磁文化への理解を深めてもらえるよう努めた。
- ・子ども向け事業として、子どもと大人が児童館と美術館を行き来し、アートを通じてのびのびと育つことを目的に愛知県児童総合センターと連携プログラムを実施した。
- ・愛知芸術文化センターでサテライト展示を実施するなど、県陶磁美術館の所蔵作品の有効活用を図った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																
<p>④ 愛知芸術文化センター</p> <p>・愛知芸術文化センター栄施設の指定管理第2期開始</p>	<table border="1"> <tr> <td>施設の名称</td> <td>愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)</td> </tr> <tr> <td>指定期間</td> <td>2019.4～2024.3</td> </tr> </table>	施設の名称	愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター	指定管理者	(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)	指定期間	2019.4～2024.3										
施設の名称	愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター																
指定管理者	(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)																
指定期間	2019.4～2024.3																
<p>・栄北エリア連携事業『久屋ぐるっとアート』の実施</p>	<table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019.11.1(金)～4(月・休)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>久屋エリア一帯</td> </tr> <tr> <td>参加団体</td> <td>25団体</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>延べ244,326人</td> </tr> </table>	開催期間	2019.11.1(金)～4(月・休)	会場	久屋エリア一帯	参加団体	25団体	来場者数	延べ244,326人								
開催期間	2019.11.1(金)～4(月・休)																
会場	久屋エリア一帯																
参加団体	25団体																
来場者数	延べ244,326人																
<p>⑤ 県美術館</p> <p>・企画展の開催</p> 	<p>・地球・爆—10人の画家による大共作展</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019.11.1(金)～12.15(日)39日間</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>5,227人</td> </tr> </table> <p>・コートールド美術館展 魅惑の印象派</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2020.1.3(金)～3.1(日)51日間 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、会期を繰り上げ閉幕 (当初予定:2019.1.3(金)～3.15(日)64日間)</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>83,434人</td> </tr> </table>	開催期間	2019.11.1(金)～12.15(日)39日間	入場者数	5,227人	開催期間	2020.1.3(金)～3.1(日)51日間 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、会期を繰り上げ閉幕 (当初予定:2019.1.3(金)～3.15(日)64日間)	入場者数	83,434人								
開催期間	2019.11.1(金)～12.15(日)39日間																
入場者数	5,227人																
開催期間	2020.1.3(金)～3.1(日)51日間 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、会期を繰り上げ閉幕 (当初予定:2019.1.3(金)～3.15(日)64日間)																
入場者数	83,434人																
<p>・コレクション展の開催</p> 	<p>○コレクション企画展</p> <p>・愛知県美術館リニューアル・オープン記念 全館コレクション企画 アイチアートクロニクル1919-2019</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019.4.2(火)～6.23(日)73日間</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>13,948人</td> </tr> </table> <p>○コレクション展</p> <p>・第1期</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>コレクション企画展と共通</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>コレクション企画展と共通</td> </tr> </table> <p>・第2期</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019.11.1(金)～12.15(日)39日間</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>5,120人</td> </tr> </table> <p>・第3期</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2020.1.3日(金)～3.1(日)51日間 ※当初予定期間:2019.1.3(金)～3.15(日)64日間</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>47,743人</td> </tr> </table>	開催期間	2019.4.2(火)～6.23(日)73日間	入場者数	13,948人	開催期間	コレクション企画展と共通	入場者数	コレクション企画展と共通	開催期間	2019.11.1(金)～12.15(日)39日間	入場者数	5,120人	開催期間	2020.1.3日(金)～3.1(日)51日間 ※当初予定期間:2019.1.3(金)～3.15(日)64日間	入場者数	47,743人
開催期間	2019.4.2(火)～6.23(日)73日間																
入場者数	13,948人																
開催期間	コレクション企画展と共通																
入場者数	コレクション企画展と共通																
開催期間	2019.11.1(金)～12.15(日)39日間																
入場者数	5,120人																
開催期間	2020.1.3日(金)～3.1(日)51日間 ※当初予定期間:2019.1.3(金)～3.15(日)64日間																
入場者数	47,743人																

取組内容	実績														
<p>・映像事業の実施</p>	<p>・オリジナル映像作品第 29 作の制作 ミヤギフトシ『音と変身/Sounds, Metamorphoses』</p> <p>・オリジナル映像第 28 作 小田香『セノーテ』初公開</p> <table border="1" data-bbox="775 394 1444 512"> <tr> <td>初上映日</td> <td>2019. 6. 16 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知芸術文化センター アートスペースA</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>109 人</td> </tr> </table> <p>・第 24 回アートフィルム・フェスティバルの実施</p> <table border="1" data-bbox="775 566 1425 759"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 11. 29(金)、12. 3(火)～12. 8(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>愛知芸術文化センター アートスペースA</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・オリジナル映像第 28 作 小田香『セノーテ』他、32 本上映</td> </tr> <tr> <td>入 場 者</td> <td>延べ1,059 人</td> </tr> </table>	初上映日	2019. 6. 16 (日)	会場	愛知芸術文化センター アートスペースA	入場者数	109 人	開催期間	2019. 11. 29(金)、12. 3(火)～12. 8(日)	会 場	愛知芸術文化センター アートスペースA	主な内容	・オリジナル映像第 28 作 小田香『セノーテ』他、32 本上映	入 場 者	延べ1,059 人
初上映日	2019. 6. 16 (日)														
会場	愛知芸術文化センター アートスペースA														
入場者数	109 人														
開催期間	2019. 11. 29(金)、12. 3(火)～12. 8(日)														
会 場	愛知芸術文化センター アートスペースA														
主な内容	・オリジナル映像第 28 作 小田香『セノーテ』他、32 本上映														
入 場 者	延べ1,059 人														
<p>・移動美術館等の実施</p>	<p>・移動美術館</p> <table border="1" data-bbox="775 828 1444 1057"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 9. 21(土)～10. 20(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>蒲郡市博物館</td> </tr> <tr> <td>内容及び点数</td> <td>県美術館所蔵作品：日本画、油彩画・テンペラ画、鉛筆・クレヨン等、版画、立体 計 44 点 県陶磁美術館所蔵作品：陶磁器 15 点 全 59 点</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>4,230 人</td> </tr> </table> <p>・サテライト展示</p> <table border="1" data-bbox="775 1167 1444 1272"> <tr> <td>県陶磁美術館常設展</td> <td>3 件</td> </tr> <tr> <td>県陶磁美術館「木村定三コレクションの文人趣味と煎茶」展</td> <td>124 件</td> </tr> </table>	開催期間	2019. 9. 21(土)～10. 20(日)	会場	蒲郡市博物館	内容及び点数	県美術館所蔵作品：日本画、油彩画・テンペラ画、鉛筆・クレヨン等、版画、立体 計 44 点 県陶磁美術館所蔵作品：陶磁器 15 点 全 59 点	入場者数	4,230 人	県陶磁美術館常設展	3 件	県陶磁美術館「木村定三コレクションの文人趣味と煎茶」展	124 件		
開催期間	2019. 9. 21(土)～10. 20(日)														
会場	蒲郡市博物館														
内容及び点数	県美術館所蔵作品：日本画、油彩画・テンペラ画、鉛筆・クレヨン等、版画、立体 計 44 点 県陶磁美術館所蔵作品：陶磁器 15 点 全 59 点														
入場者数	4,230 人														
県陶磁美術館常設展	3 件														
県陶磁美術館「木村定三コレクションの文人趣味と煎茶」展	124 件														
<p>・県美術館ギャラリー（A～J の 10 室）の運営</p>	<table border="1" data-bbox="775 1346 1088 1426"> <tr> <td>入場者数</td> <td>290,047 人</td> </tr> <tr> <td>利 用 率</td> <td>92.1%</td> </tr> </table>	入場者数	290,047 人	利 用 率	92.1%										
入場者数	290,047 人														
利 用 率	92.1%														
<p>⑥県芸術劇場 ・県芸術劇場の利用状況</p>	<p>・利用率</p> <table border="1" data-bbox="775 1476 1139 1594"> <tr> <td>大ホール</td> <td>80.6%</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>76.1%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>71.4%</td> </tr> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、大ホール 9 件、コンサートホール 21 件、小ホール 7 件のキャンセルあり</p> <p>・入場者数</p> <table border="1" data-bbox="775 1704 1139 1823"> <tr> <td>大ホール</td> <td>287,315 人</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>227,238 人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>26,998 人</td> </tr> </table>	大ホール	80.6%	コンサートホール	76.1%	小ホール	71.4%	大ホール	287,315 人	コンサートホール	227,238 人	小ホール	26,998 人		
大ホール	80.6%														
コンサートホール	76.1%														
小ホール	71.4%														
大ホール	287,315 人														
コンサートホール	227,238 人														
小ホール	26,998 人														

取組内容	実績																		
<p>・(公財)愛知県文化振興事業団による公演事業</p> 	<p>「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」「ミニセレ」の3つの柱を軸に公演事業を実施</p> <table border="1" data-bbox="778 286 1444 1037"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業数・公演数</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>7事業 29公演</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファミリー・プログラム</td> <td>・日生劇場ファミリーフェスティバル 2019 物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法のヴァイオリン」(大ホール) ・THE オルガン NIGHT&DAY (コンサートホール) など</td> <td>8,240人</td> </tr> <tr> <td>愛知芸文フェス</td> <td>・名古屋二期会 定期オペラ公演 歌劇「ホフマン物語」(大ホール) ・共同制作オペラ「カルメン」(大ホール) など</td> <td>251,820人</td> </tr> <tr> <td>ミニセレ</td> <td>9事業 26公演 (うち再掲2事業 2公演)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・高橋悠治×山田うん×エリック・サティ(新プログラム)(小ホール) ・アルディッティ弦楽四重奏団+小尻健太(オリジナルプログラム)(小ホール) など</td> <td>2,478人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業数・公演数	来場者数		7事業 29公演		ファミリー・プログラム	・日生劇場ファミリーフェスティバル 2019 物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法のヴァイオリン」(大ホール) ・THE オルガン NIGHT&DAY (コンサートホール) など	8,240人	愛知芸文フェス	・名古屋二期会 定期オペラ公演 歌劇「ホフマン物語」(大ホール) ・共同制作オペラ「カルメン」(大ホール) など	251,820人	ミニセレ	9事業 26公演 (うち再掲2事業 2公演)			・高橋悠治×山田うん×エリック・サティ(新プログラム)(小ホール) ・アルディッティ弦楽四重奏団+小尻健太(オリジナルプログラム)(小ホール) など	2,478人
区分	事業数・公演数	来場者数																	
	7事業 29公演																		
ファミリー・プログラム	・日生劇場ファミリーフェスティバル 2019 物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法のヴァイオリン」(大ホール) ・THE オルガン NIGHT&DAY (コンサートホール) など	8,240人																	
愛知芸文フェス	・名古屋二期会 定期オペラ公演 歌劇「ホフマン物語」(大ホール) ・共同制作オペラ「カルメン」(大ホール) など	251,820人																	
ミニセレ	9事業 26公演 (うち再掲2事業 2公演)																		
	・高橋悠治×山田うん×エリック・サティ(新プログラム)(小ホール) ・アルディッティ弦楽四重奏団+小尻健太(オリジナルプログラム)(小ホール) など	2,478人																	
<p>・地域の芸術機関のハブ的な役割に関する事業</p>	<p>・島地保武×環 ROY「ありか」 横浜、富山公演、パリ公演の実施 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、公益財団法人富山市民文化事業団、パリ日本文化会館と共催)</p> <p>・国際共同製作プロジェクト「ON VIEW: Panorama」 (ウェストカオルーン文化地区(香港)、パフォーマンス・スペース(シドニー)、横浜市芸術文化振興財団との共同製作)</p> <p>・人材養成事業 AAF 戯曲賞、アーティスト人材養成事業(合唱団養成プログラム、オルガニスト養成プログラム、振付家・ダンサー養成プログラム、普及啓発人材養成プログラム、ソーシャル・インクルージョンプログラム)、舞台芸術人材養成ラボ(舞台芸術インターン、学生インターン&舞台芸術お仕事ナビ、劇場職員セミナー、舞台芸術創造セミナー、ワークショップファシリテーター&コーディネーターセミナー)、愛公文セミナー</p>																		
<p>・文化庁「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」の活用</p>	<p>○「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」に基づき実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化事業 26事業 ・人材養成事業 12事業 ・普及啓発事業 10事業 																		

取組内容	実績										
<p>⑦県文化情報センター</p> <ul style="list-style-type: none"> 県文化情報センターの運営 	<ul style="list-style-type: none"> アートプラザにおける情報発信 <table border="1" data-bbox="785 264 1088 304"> <tr> <td>入場者数</td> <td>237,229人</td> </tr> </table> アートスペース(会議室・展示室)の貸出 <table border="1" data-bbox="785 398 1088 483"> <tr> <td>入場者数</td> <td>109,904人</td> </tr> <tr> <td>利用率</td> <td>62.0%</td> </tr> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響により、47件キャンセル</p> アートライブラリーにおける芸術資料の収集、閲覧等 <table border="1" data-bbox="785 577 1168 663"> <tr> <td>入場者数</td> <td>64,606人</td> </tr> <tr> <td>図書等の所蔵数</td> <td>142,838点</td> </tr> </table> <p>※2020.2.25より、新型コロナウイルス感染症の影響により休館</p> 	入場者数	237,229人	入場者数	109,904人	利用率	62.0%	入場者数	64,606人	図書等の所蔵数	142,838点
入場者数	237,229人										
入場者数	109,904人										
利用率	62.0%										
入場者数	64,606人										
図書等の所蔵数	142,838点										
<p>⑧県図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> SNSを活用した広報に努め、フォロワーが前年度比14.0%増 <p>フォロワー数</p> <table border="1" data-bbox="785 846 1168 931"> <tr> <td>2019年度末</td> <td>1,894人</td> </tr> <tr> <td>2018年度末</td> <td>1,661人</td> </tr> </table>	2019年度末	1,894人	2018年度末	1,661人						
2019年度末	1,894人										
2018年度末	1,661人										
<ul style="list-style-type: none"> 図書館システムの更新 	<p>○第四期図書館システムの運用を維持しながら、2020年1月に第五期図書館システムの更新を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今回の更新での主なサービス改善 スマートフォン専用ページの提供 Myライブラリーの利便性向上 セキュリティ上の改善 										
<ul style="list-style-type: none"> 重点分野の資料の受入れ 	<p>○重点分野の資料について、受入点数が受入数全体の56%であった。</p> <table border="1" data-bbox="785 1303 1168 1424"> <tr> <td>重点分野の受入点数</td> <td>7,235点</td> </tr> <tr> <td>受入数全体</td> <td>13,013点</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>56%</td> </tr> </table> <p>重点分野：ものづくり文化、地域資料、健康・医療等の資料</p>	重点分野の受入点数	7,235点	受入数全体	13,013点	割合	56%				
重点分野の受入点数	7,235点										
受入数全体	13,013点										
割合	56%										
<ul style="list-style-type: none"> 県内市町村立図書館へのバックアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ○県内外図書館等への協力貸出 <ul style="list-style-type: none"> ・16,459冊・点 ○県図書館を経由する相互貸借 <ul style="list-style-type: none"> ・45,182冊・点 ○県内図書館職員に提供する研修(団体が実施する研修を含む全計) <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数31回、参加者1,402人 										
<ul style="list-style-type: none"> 様々な団体との連携・協力 	<ul style="list-style-type: none"> ○愛知芸術文化センター(栄施設)の県美術館始め各施設、大学等の教育研究機関等と連携し、カフェ形式の講演会を年9回実施した。 ○県各局、地方機関(教育機関を含む)や関係団体延べ35機関・団体と連携し、あいちトリエンナーレやアビリンピック、G20外相会合等県政の課題に係る企画展示等を実施し、情報発信に努めた。 										

取組内容	実績																														
<p>・県図書館における1階エントランス Yotteko (ヨッテコ) 等を利用した自主企画事業の実施</p>  	<p>・県立芸術大学の学生や県立高校の生徒の学習活動の成果を発表する場を提供</p> <table border="1" data-bbox="775 293 1442 479"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>テーマ</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020. 2. 7(金)</td> <td>講演：愛知芸大生とブックディレクター幅允孝氏が考える新しい県図書と公共図書館の姿</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>2020. 2. 14(金)～3. 1(日)</td> <td>展示：県立刈谷東高校 折り紙部 作品展ー折り紙が紡ぐ世界</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>・リベラルアーツカフェ 新たな「知」の世界へ。と誘い、関連資料の利活用を促進するため、専門家を招いた講演会を4回実施 参加者計：153人</p> <table border="1" data-bbox="775 656 1442 947"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>テーマ</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 6. 28(金)</td> <td>「Yotteko (ヨッテコ)」ができるまで～愛知県図書館1階エントランスYotteko 1周年を記念して～</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 23(金)</td> <td>あいちトリエンナーレから見る四間道・円頓寺</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>2019. 10. 18(金)</td> <td>日記からたどる 新美南吉と音楽</td> <td>54人</td> </tr> <tr> <td>2019. 12. 6(金)</td> <td>イプセンの『幽霊』を読んでみよう！</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	テーマ	参加者	2020. 2. 7(金)	講演：愛知芸大生とブックディレクター幅允孝氏が考える新しい県図書と公共図書館の姿	54人	2020. 2. 14(金)～3. 1(日)	展示：県立刈谷東高校 折り紙部 作品展ー折り紙が紡ぐ世界	—	実施日	テーマ	参加者	2019. 6. 28(金)	「Yotteko (ヨッテコ)」ができるまで～愛知県図書館1階エントランスYotteko 1周年を記念して～	44人	2019. 8. 23(金)	あいちトリエンナーレから見る四間道・円頓寺	36人	2019. 10. 18(金)	日記からたどる 新美南吉と音楽	54人	2019. 12. 6(金)	イプセンの『幽霊』を読んでみよう！	19人						
実施日	テーマ	参加者																													
2020. 2. 7(金)	講演：愛知芸大生とブックディレクター幅允孝氏が考える新しい県図書と公共図書館の姿	54人																													
2020. 2. 14(金)～3. 1(日)	展示：県立刈谷東高校 折り紙部 作品展ー折り紙が紡ぐ世界	—																													
実施日	テーマ	参加者																													
2019. 6. 28(金)	「Yotteko (ヨッテコ)」ができるまで～愛知県図書館1階エントランスYotteko 1周年を記念して～	44人																													
2019. 8. 23(金)	あいちトリエンナーレから見る四間道・円頓寺	36人																													
2019. 10. 18(金)	日記からたどる 新美南吉と音楽	54人																													
2019. 12. 6(金)	イプセンの『幽霊』を読んでみよう！	19人																													
<p>⑨県陶磁美術館 ・企画展の開催</p> 	<p>・あいちトリエンナーレ 2019 連携企画事業／特別企画展 「京都国立近代美術館所蔵 川勝コレクション 鐘溪窯 陶工・河井寛次郎展」</p> <table border="1" data-bbox="775 1106 1442 1240"> <tbody> <tr> <td>会期・日数</td> <td>2019. 8. 24(土) ～ 9. 16(月・祝) 2019. 9. 18(水) ～ 10. 20(日) 50日間</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>262件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>6,329人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・特別企画展「愛知やきものセレクションー県指定文化財の陶磁器ー」</p> <table border="1" data-bbox="775 1330 1442 1442"> <tbody> <tr> <td>会期・日数</td> <td>2019. 11. 2(土) ～ 12. 22(日) 44日間</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>122件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>3,596人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・企画展「黄金の地と南の海からー町田市立博物館所蔵 東南アジア陶磁コレクション」</p> <table border="1" data-bbox="775 1532 1442 1644"> <tbody> <tr> <td>会期・日数</td> <td>2019. 4. 13(土) ～ 6. 16(日) 57日間</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>191件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>4,755人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・あいちトリエンナーレ 2019 連携企画事業／企画展 「インダス文明への道ー栗田功コレクションを中心にー」</p> <table border="1" data-bbox="775 1733 1442 1845"> <tbody> <tr> <td>会期・日数</td> <td>2019. 6. 29(土) ～ 8. 18(日) 44日間</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>178件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>5,840人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・企画展「愛知県美術館所蔵 木村定三コレクションの文人趣味と煎茶ーこだわりの遊びー」</p> <table border="1" data-bbox="775 1935 1442 2069"> <tbody> <tr> <td>会期・日数</td> <td>2020. 1. 11(土) ～ 2. 16(日) 2020. 2. 18(火) ～ 3. 22(日) 62日間</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>137件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>3,411人</td> </tr> </tbody> </table>	会期・日数	2019. 8. 24(土) ～ 9. 16(月・祝) 2019. 9. 18(水) ～ 10. 20(日) 50日間	出品件数	262件	観覧者数	6,329人	会期・日数	2019. 11. 2(土) ～ 12. 22(日) 44日間	出品件数	122件	観覧者数	3,596人	会期・日数	2019. 4. 13(土) ～ 6. 16(日) 57日間	出品件数	191件	観覧者数	4,755人	会期・日数	2019. 6. 29(土) ～ 8. 18(日) 44日間	出品件数	178件	観覧者数	5,840人	会期・日数	2020. 1. 11(土) ～ 2. 16(日) 2020. 2. 18(火) ～ 3. 22(日) 62日間	出品件数	137件	観覧者数	3,411人
会期・日数	2019. 8. 24(土) ～ 9. 16(月・祝) 2019. 9. 18(水) ～ 10. 20(日) 50日間																														
出品件数	262件																														
観覧者数	6,329人																														
会期・日数	2019. 11. 2(土) ～ 12. 22(日) 44日間																														
出品件数	122件																														
観覧者数	3,596人																														
会期・日数	2019. 4. 13(土) ～ 6. 16(日) 57日間																														
出品件数	191件																														
観覧者数	4,755人																														
会期・日数	2019. 6. 29(土) ～ 8. 18(日) 44日間																														
出品件数	178件																														
観覧者数	5,840人																														
会期・日数	2020. 1. 11(土) ～ 2. 16(日) 2020. 2. 18(火) ～ 3. 22(日) 62日間																														
出品件数	137件																														
観覧者数	3,411人																														

取組内容	実績																																
<p>・連携・情報発信事業</p>  	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶摘みと茶会体験</td> <td>2019. 5. 19(日)</td> <td>愛陶茶園 展示説明室</td> <td>127 人</td> </tr> <tr> <td>陶磁美術館のやきもの体験</td> <td>2019. 6. 2(日)</td> <td>長久手イオン モール</td> <td>63 人</td> </tr> <tr> <td>日本六古窯 日本遺産認定記念事業「日本六古窯トークセッション」</td> <td>2019. 8. 31(土)</td> <td>本館常設展示室 講堂</td> <td>293 人</td> </tr> <tr> <td>陶磁美術館ミニ展示</td> <td>2019. 11. 3(日)</td> <td>愛知県本庁舎</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>愛陶茶会</td> <td>2019. 11. 23(日)</td> <td>本館講堂前</td> <td>107 人</td> </tr> <tr> <td>キッズ生け花チャレンジ!</td> <td>2020. 1. 18(土), 2. 9(日)</td> <td>陶芸館</td> <td>38 人</td> </tr> <tr> <td>共演! 生け花展</td> <td>2020. 2. 1(土), 2(日), 15(土), 16(日)</td> <td>本館 1 階通路</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事業区分	実施日	会場	参加者	茶摘みと茶会体験	2019. 5. 19(日)	愛陶茶園 展示説明室	127 人	陶磁美術館のやきもの体験	2019. 6. 2(日)	長久手イオン モール	63 人	日本六古窯 日本遺産認定記念事業「日本六古窯トークセッション」	2019. 8. 31(土)	本館常設展示室 講堂	293 人	陶磁美術館ミニ展示	2019. 11. 3(日)	愛知県本庁舎	—	愛陶茶会	2019. 11. 23(日)	本館講堂前	107 人	キッズ生け花チャレンジ!	2020. 1. 18(土), 2. 9(日)	陶芸館	38 人	共演! 生け花展	2020. 2. 1(土), 2(日), 15(土), 16(日)	本館 1 階通路	—
事業区分	実施日	会場	参加者																														
茶摘みと茶会体験	2019. 5. 19(日)	愛陶茶園 展示説明室	127 人																														
陶磁美術館のやきもの体験	2019. 6. 2(日)	長久手イオン モール	63 人																														
日本六古窯 日本遺産認定記念事業「日本六古窯トークセッション」	2019. 8. 31(土)	本館常設展示室 講堂	293 人																														
陶磁美術館ミニ展示	2019. 11. 3(日)	愛知県本庁舎	—																														
愛陶茶会	2019. 11. 23(日)	本館講堂前	107 人																														
キッズ生け花チャレンジ!	2020. 1. 18(土), 2. 9(日)	陶芸館	38 人																														
共演! 生け花展	2020. 2. 1(土), 2(日), 15(土), 16(日)	本館 1 階通路	—																														
<p>・愛知県児童総合センター連携実施プログラム</p>	<p>・「土どろウォーキング」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 5. 12(日)</td> <td>愛知県児童総合センター・愛知県陶磁美術館</td> <td>34 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「穴をほる」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 6. 1(土)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>19 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 6. 2(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>19 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「土を焼く」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 10. 6(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>27 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 17(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>32 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 24(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>30 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2019. 5. 12(日)	愛知県児童総合センター・愛知県陶磁美術館	34 人	開催日	会場	参加者数	2019. 6. 1(土)	愛知県児童総合センター	19 人	2019. 6. 2(日)	愛知県児童総合センター	19 人	実施日	会場	参加者数	2019. 10. 6(日)	愛知県児童総合センター	27 人	2019. 11. 17(日)	愛知県児童総合センター	32 人	2019. 11. 24(日)	愛知県児童総合センター	30 人					
開催日	会場	参加者数																															
2019. 5. 12(日)	愛知県児童総合センター・愛知県陶磁美術館	34 人																															
開催日	会場	参加者数																															
2019. 6. 1(土)	愛知県児童総合センター	19 人																															
2019. 6. 2(日)	愛知県児童総合センター	19 人																															
実施日	会場	参加者数																															
2019. 10. 6(日)	愛知県児童総合センター	27 人																															
2019. 11. 17(日)	愛知県児童総合センター	32 人																															
2019. 11. 24(日)	愛知県児童総合センター	30 人																															
<p>・所蔵作品の有効活用</p>	<p>・サテライト展示「うつわに泳ぐ魚たち」</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>会期・日数</td> <td>2019. 4. 2(火) ～ 2020. 3. 31(火) 306 日間</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知芸術文化センター</td> </tr> <tr> <td>展示点数</td> <td>5 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>・愛知県庁本庁舎公開イベント（2019. 11. 3（日））に本庁舎正庁で収蔵品を特別展示</p> <p>・移動美術館の開催</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 9. 21(土)～10. 20(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>蒲郡市博物館</td> </tr> <tr> <td>内容及び点数</td> <td>県美術館所蔵作品：日本画、油彩画・テンペラ画、鉛筆・クレヨン等、版画、立体 計 44 点 県陶磁美術館所蔵作品：陶磁器 15 点 全 59 点</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>4, 230 人</td> </tr> </tbody> </table>	会期・日数	2019. 4. 2(火) ～ 2020. 3. 31(火) 306 日間	会場	愛知芸術文化センター	展示点数	5 点	開催期間	2019. 9. 21(土)～10. 20(日)	会場	蒲郡市博物館	内容及び点数	県美術館所蔵作品：日本画、油彩画・テンペラ画、鉛筆・クレヨン等、版画、立体 計 44 点 県陶磁美術館所蔵作品：陶磁器 15 点 全 59 点	入場者数	4, 230 人																		
会期・日数	2019. 4. 2(火) ～ 2020. 3. 31(火) 306 日間																																
会場	愛知芸術文化センター																																
展示点数	5 点																																
開催期間	2019. 9. 21(土)～10. 20(日)																																
会場	蒲郡市博物館																																
内容及び点数	県美術館所蔵作品：日本画、油彩画・テンペラ画、鉛筆・クレヨン等、版画、立体 計 44 点 県陶磁美術館所蔵作品：陶磁器 15 点 全 59 点																																
入場者数	4, 230 人																																

■主な施策の実施状況

1-3 文化芸術を担う人材の育成

⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり

- ・現代アート等に関する情報発信拠点、地元芸術大学との連携拠点として愛知県庁大津橋分室に設置した「アートラボあいち」を運営し、アートラボあいち自主企画展や県内にある三つの芸術系大学（県立芸術大学、名古屋造形大学、名古屋芸術大学）との連携による展覧会を開催した。
- ・県陶磁美術館においては、若手アーティストを講師とした「陶芸教室」等を開催し、瀬戸・常滑など各産地の次世代を担う若手作家の作品を南館や各種アウトリーチ活動において展示・紹介した。
- ・県芸術劇場においては、ダンサー同士の交流の場を作りネットワークを構築する「ダンス・セレクション」、公募アーティストによる、既存の枠に捉われない音や身体を核とした、劇場で新しい可能性を探る実験的なライブ・パフォーマンス公演である「サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 2020」を実施した。また、表現者を育てるために、若手音楽家にレッスンする「オルガニスト養成事業」や、次代を担う劇作家と後世に残す戯曲を発掘する「AAF 戯曲賞」等の「アーティスト人材養成事業」を実施した。

⑪世界へ躍進していくための環境づくり

- ・芸術文化の各分野において顕著な業績をおさめた方を表彰する「愛知県芸術文化選奨」を実施し、芸術文化の各分野において、その向上発展に貢献し、業績が顕著な方を「文化賞」として表彰するとともに、本県の芸術文化の向上に将来にわたって貢献することが期待できる者を「文化新人賞」として表彰した。
- ・文化庁等が実施する新進芸術家の研修事業の周知を行った。

⑫県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信

- ・国内外の著名なアーティスト等の滞在型招へいにより、学生・教職員との交流を行う「アーティスト・イン・レジデンス事業」を実施し、世界に通用する芸術家の育成を図るとともに、海外協定校との交流を実施し、国際的な教育・研究活動を推進することができた。
- ・芸術を必要としていながらホールや美術館に足を運ぶことが困難な方たちのもとへ芸術家が出向いてアートを届ける活動のうち、届け先を病院に絞った「病院アウトリーチプロジェクト」を実施し、音楽・美術の大学院生を対象に病院における良質な芸術活動に関わるアーティストの育成を図った。
- ・質の高い研究を活かし、文化財の保存修復など他団体等からの受託事業を実施した。
- ・自治体等と連携し、地域文化を担う人材の育成、地域の芸術文化の発展に貢献することができた。
- ・あいちトリエンナーレと連携した展示会の開催や、あいちアール・ブリュット障害者アーツ展への参画など、県の施策に積極的に参画するとともに、県美術館や（公財）愛知県文化振興事業団等との共同した取組を推進し、地域の芸術文化の発展に貢献することができた。
- ・学内外における演奏会、展覧会や、地域への演奏派遣等を実施し、県民が芸術に親しむ機会を創出することができた。

⑬アートマネジメントに関する人材の育成

- ・県芸術劇場において、中部圏の舞台芸術の振興を図るとともに、地域における文化芸術活動を担う学生、劇場職員及びアーティスト等のスキルアップを目指し、「舞台芸術人材養成ラボ」を実施した。
- ・県図書館において、文化芸術活動を支える専門性の高い司書を育成するため、研修を実施した。
- ・愛知芸術文化センターにおいて、芸術・情報系大学等の学生のインターンシップを受け入れ、文化芸術に携わる人材養成を支援した。
- ・県陶磁美術館において、大学から学芸員資格取得のための博物館実習生を受け入れ、最新の美術館の状況を踏まえた実践的な研修を行った。

⑭伝統的な芸能等を担う人材の育成

- ・子供たちが地域に伝わる民俗芸能の奥深さを理解し、地域を大切にする気持ちを高めるため、民俗芸能保存団体と交流できる環境を整備し、鑑賞にとどまらず、体験・練習及び発表を組み合わせた、あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」を実施した。
- ・「文化活動事業費補助金」により、県に古くから伝承し、愛知の文化の特色となっている指定文化財等を保存伝承する目的で行う後継者育成事業を支援した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																		
⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり ・「アートラボあいち」における展覧会、イベント等の実施	・県内にある3つの芸術系大学主催による展覧会やトリエンナーレスクール、計5の企画を実施 <table border="1"> <tr> <td>来場者数</td> <td>2,155人</td> </tr> </table> ・県内3つの芸術大学と連携した人材育成プログラム『U27 プロフェッショナル育成プログラム 夏のアカデミー2019「2052年宇宙の旅」』を開催。 <table border="1"> <tr> <td>プロジェクト受講者数</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>展覧会来場者数</td> <td>311人</td> </tr> </table>	来場者数	2,155人	プロジェクト受講者数	16人	展覧会来場者数	311人												
来場者数	2,155人																		
プロジェクト受講者数	16人																		
展覧会来場者数	311人																		
・ダンス・セレクション	・ダンス・セレクション <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>2019. 10. 19(土)</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> <td>114人</td> </tr> </table>	開催日	会場	参加者数	2019. 10. 19(土)	県芸術劇場小ホール	114人												
開催日	会場	参加者数																	
2019. 10. 19(土)	県芸術劇場小ホール	114人																	
・サウンドパフォーマンス・プラットフォーム2020の実施	・公募アーティスト:みあいっこ、日々《変容の対象》、アンサンブル、CORONA ・ゲストアーティスト:正直、ミニスキュル・シングス(立川貴一+吉田アミ)と大谷能生 <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>2020. 2. 23(日)</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> <td>91人</td> </tr> </table>	開催日	会場	参加者数	2020. 2. 23(日)	県芸術劇場小ホール	91人												
開催日	会場	参加者数																	
2020. 2. 23(日)	県芸術劇場小ホール	91人																	
・アーティスト人材養成事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施事業名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合唱団養成プログラム</td> <td>愛知県芸術劇場合唱団訓練</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>オルガニスト養成プログラム</td> <td>集まれ、未来のオルガニスト!</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>振付家・ダンサー養成プログラム</td> <td>ダンス・ワークショップ</td> <td>72人</td> </tr> <tr> <td>普及啓発プログラム</td> <td>舞台芸術ワークショップファシリテーター&コーディネーター人材養成講座</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルインクルージョンプログラム</td> <td>イギリスOilyCartのメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう!~ワークショップ&ショーイング ほか</td> <td>38人</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業名		参加者数	合唱団養成プログラム	愛知県芸術劇場合唱団訓練	27人	オルガニスト養成プログラム	集まれ、未来のオルガニスト!	13人	振付家・ダンサー養成プログラム	ダンス・ワークショップ	72人	普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップファシリテーター&コーディネーター人材養成講座	13人	ソーシャルインクルージョンプログラム	イギリスOilyCartのメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう!~ワークショップ&ショーイング ほか	38人
実施事業名		参加者数																	
合唱団養成プログラム	愛知県芸術劇場合唱団訓練	27人																	
オルガニスト養成プログラム	集まれ、未来のオルガニスト!	13人																	
振付家・ダンサー養成プログラム	ダンス・ワークショップ	72人																	
普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップファシリテーター&コーディネーター人材養成講座	13人																	
ソーシャルインクルージョンプログラム	イギリスOilyCartのメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう!~ワークショップ&ショーイング ほか	38人																	

取組内容	実績																				
<p>⑪ 世界へ躍進していくための環境づくり ・愛知県芸術文化選奨の実施</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化賞」として4名を表彰 <table border="1" data-bbox="772 257 1310 456"> <thead> <tr> <th>受賞者</th> <th>分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>九代 玉屋庄兵衛</td> <td>からくり人形</td> </tr> <tr> <td>塚本 伸彦</td> <td>声楽</td> </tr> <tr> <td>野村 祐子</td> <td>邦楽</td> </tr> <tr> <td>吉本 作次</td> <td>絵画</td> </tr> </tbody> </table> ・「文化新人賞」として4名を表彰 <table border="1" data-bbox="772 510 1310 710"> <thead> <tr> <th>受賞者</th> <th>分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安藤 正子</td> <td>絵画</td> </tr> <tr> <td>近藤 亜香</td> <td>バレエ</td> </tr> <tr> <td>小枝 真人</td> <td>陶芸</td> </tr> <tr> <td>角田 鋼亮</td> <td>指揮</td> </tr> </tbody> </table> 	受賞者	分野	九代 玉屋庄兵衛	からくり人形	塚本 伸彦	声楽	野村 祐子	邦楽	吉本 作次	絵画	受賞者	分野	安藤 正子	絵画	近藤 亜香	バレエ	小枝 真人	陶芸	角田 鋼亮	指揮
受賞者	分野																				
九代 玉屋庄兵衛	からくり人形																				
塚本 伸彦	声楽																				
野村 祐子	邦楽																				
吉本 作次	絵画																				
受賞者	分野																				
安藤 正子	絵画																				
近藤 亜香	バレエ																				
小枝 真人	陶芸																				
角田 鋼亮	指揮																				
<p>⑫ 県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信 ・アーティスト・イン・レジデンス事業の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・美術分野1名（学外公募）、音楽分野1名の計2名を招へいし、演奏会、展覧会等を実施 <table border="1" data-bbox="772 878 1428 1043"> <thead> <tr> <th>アーティスト名</th> <th>所属・職業等</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大崎 晴地</td> <td>美術家</td> <td>2019. 10. 7 ～11. 29</td> </tr> <tr> <td>マティアス・ブッフホルツ</td> <td>ケルン音楽大学教授</td> <td>2019. 11. 17 ～11. 30</td> </tr> </tbody> </table>	アーティスト名	所属・職業等	期間	大崎 晴地	美術家	2019. 10. 7 ～11. 29	マティアス・ブッフホルツ	ケルン音楽大学教授	2019. 11. 17 ～11. 30											
アーティスト名	所属・職業等	期間																			
大崎 晴地	美術家	2019. 10. 7 ～11. 29																			
マティアス・ブッフホルツ	ケルン音楽大学教授	2019. 11. 17 ～11. 30																			
<ul style="list-style-type: none"> ・海外協定校等との交流の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ五大陸博物館と学術交流協定を締結し、研究交流を開始 ・ソウル科学技術大学校と開催した「セラミック・アート&デザイン交流展」では両大学陶磁専攻の教員が作品を展示 ・ユネスコ・デザイン都市なごやの交流事業としてモントリオール大学とのワークショップを開催 																				
<ul style="list-style-type: none"> ・病院アウトリーチプロジェクトの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・藤田医科大学病院における従来のコンサートに加えて小児病棟でのコンサートを開始したほか、名城病院や白山リハビリテーション病院、障害者支援等を行う施設などに活動の場を広げ、それぞれの病院の特性やニーズに合わせた取組を実施 ・プロジェクトが芸術教育自体に新たな可能性を開くものであることを提示する目的で、2019年7月にシンポジウム（芸術教育の新たな可能性～愛知芸大「病院アウトリーチプロジェクト」がめざすもの）を開催 																				
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の修復等に関する受託事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度に修理完了させた作品総数は44作品であった。 ・豊田市守綱寺の襖絵に関しては修理段階からメディアに取上げられ、納品後もすぐに豊田市が市民向け修理記念展示会を開催し、大学のPRになった。 																				
<ul style="list-style-type: none"> ・自治体等との連携の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・長久手市との大学連携推進ビジョンによる事業として、2019年11月30日に、県立芸術大学において、ワーキング「デザインとdesign, その違いとは？」を実施した。 ・常滑市との連携による、学生と住民の連携による課題解決型学習プログラム、「鈴浜藝塾」では、学内公募で選出された25名が常滑市内でフィールドワーク活動に取り組み、その成果として野外展示「屋根のない美術館」を実施した。 ・宗次ホールとの連携協定による演奏家の自立支援プロジェクト「エマージングコンサート」を3回実施した。 ・一般財団法人神戸財団からの受託事業であるセラミックデザインコンペティション「第3回セラミックライフデザインアワード2020」の公募要領を公表した。 																				

取組内容	実績																					
<ul style="list-style-type: none"> ・県の施策への参画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいちトリエンナーレ 2019 での芸術大学連携プロジェクトとして、アートラボあいちにおいて本学主催展示「UnPRepared - 無交差」や、名古屋芸術大学・名古屋造形大学等との『U27 プロフェッショナル育成講座 夏のアカデミー2019「2052 年宇宙の旅」』を実施した。 ・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展およびヘルプマーク普及活動への協力として演奏会（2公演）を実施した。 																					
<ul style="list-style-type: none"> ・県芸術劇場との共同した取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・サテライトギャラリーでの展覧会会期中、県芸術劇場を事務局とする「久屋ぐるっとアート2019」へ参加した。 																					
<ul style="list-style-type: none"> ・学内外における演奏会、展示会や演奏派遣の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学との連携による演奏会、卒業・修了制作展におけるキャンパス内での作品展示など、演奏会・展覧会を通じた地域等との交流を行った。（展覧会 34 件、演奏会 75 件） ・東海学生アメリカンフットボール連盟や山の小学校の演奏会（設楽町立名倉小学校）など、県内自治体や団体への演奏派遣を 10 件行った。 																					
<p>⑬アートマネジメントに関する人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台芸術人材養成ラボの実施 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施事業名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実践実習プログラム</td> <td>舞台芸術インターンシップ</td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>職場体験プログラム</td> <td>①学生インターンシップ ②舞台芸術お仕事ナビ</td> <td>66 人</td> </tr> <tr> <td>技能習熟プログラム</td> <td>劇場職員セミナー</td> <td>延べ 527 人</td> </tr> <tr> <td>創造制作プログラム</td> <td>舞台芸術創造セミナー</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>普及啓発プログラム</td> <td>舞台芸術ワークショップ ファシリテーター&コーディネーター人材養成講座</td> <td>13 人</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルインクルージョンプログラム</td> <td>イギリス OilyCart のメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう！～ワークショップ&ショーイング ほか</td> <td>38 人</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業名		参加者数	実践実習プログラム	舞台芸術インターンシップ	10 人	職場体験プログラム	①学生インターンシップ ②舞台芸術お仕事ナビ	66 人	技能習熟プログラム	劇場職員セミナー	延べ 527 人	創造制作プログラム	舞台芸術創造セミナー	18 人	普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップ ファシリテーター&コーディネーター人材養成講座	13 人	ソーシャルインクルージョンプログラム	イギリス OilyCart のメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう！～ワークショップ&ショーイング ほか	38 人
実施事業名		参加者数																				
実践実習プログラム	舞台芸術インターンシップ	10 人																				
職場体験プログラム	①学生インターンシップ ②舞台芸術お仕事ナビ	66 人																				
技能習熟プログラム	劇場職員セミナー	延べ 527 人																				
創造制作プログラム	舞台芸術創造セミナー	18 人																				
普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップ ファシリテーター&コーディネーター人材養成講座	13 人																				
ソーシャルインクルージョンプログラム	イギリス OilyCart のメンバーと多感覚パフォーマンスを創ろう！～ワークショップ&ショーイング ほか	38 人																				
<ul style="list-style-type: none"> ・県図書館、愛知県公立図書館長協議会及び愛知図書館協会による県内図書館職員向けの研修の実施 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県公立図書館長協議会の研修</td> <td>5 回</td> <td>延べ 349 人</td> </tr> <tr> <td>愛知図書館協会の研修</td> <td>11 回</td> <td>延べ 301 人</td> </tr> <tr> <td>館内研修</td> <td>11 回</td> <td>延べ 604 人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	実施回数	参加者数	愛知県公立図書館長協議会の研修	5 回	延べ 349 人	愛知図書館協会の研修	11 回	延べ 301 人	館内研修	11 回	延べ 604 人									
区分	実施回数	参加者数																				
愛知県公立図書館長協議会の研修	5 回	延べ 349 人																				
愛知図書館協会の研修	11 回	延べ 301 人																				
館内研修	11 回	延べ 604 人																				
<ul style="list-style-type: none"> ・学生のインターンシップの受け入れ 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞台芸術インターンシップ</td> <td>6 月～3 月</td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>学生インターンシップ</td> <td>2019. 7. 21(日)～23(火)</td> <td>16 人</td> </tr> </tbody> </table>	区分	開催日	参加人数	舞台芸術インターンシップ	6 月～3 月	10 人	学生インターンシップ	2019. 7. 21(日)～23(火)	16 人												
区分	開催日	参加人数																				
舞台芸術インターンシップ	6 月～3 月	10 人																				
学生インターンシップ	2019. 7. 21(日)～23(火)	16 人																				
<ul style="list-style-type: none"> ・学芸員資格取得のための博物館実習生の受入れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・カレッジプログラム「博物館実習」の実施 <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日数</th> <th>参加大学・人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6 日</td> <td>県立芸術大学、愛知淑徳大学、信州大学、中部大学、東京学芸大学大学院、名古屋学芸大学、八洲学園大学 各 1 人 計 7 人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日数	参加大学・人数	6 日	県立芸術大学、愛知淑徳大学、信州大学、中部大学、東京学芸大学大学院、名古屋学芸大学、八洲学園大学 各 1 人 計 7 人																	
実施日数	参加大学・人数																					
6 日	県立芸術大学、愛知淑徳大学、信州大学、中部大学、東京学芸大学大学院、名古屋学芸大学、八洲学園大学 各 1 人 計 7 人																					

取組内容	実績								
⑭伝統的な芸能等を担う人材の育成 ・あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施	・小学校 5 校で実施 <table border="1" data-bbox="778 255 1326 477"> <thead> <tr> <th data-bbox="778 255 1102 297">実施校</th> <th data-bbox="1102 255 1326 297">実施時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="778 297 1102 331">岡崎市立六ツ美南部小学校</td> <td data-bbox="1102 297 1326 331" rowspan="5">2019. 5 ～ 2019. 12</td> </tr> <tr> <td data-bbox="778 331 1102 365">豊田市立四郷小学校</td> </tr> <tr> <td data-bbox="778 365 1102 398">岡崎市立山中小学校</td> </tr> <tr> <td data-bbox="778 398 1102 432">豊川市立牛久保小学校</td> </tr> <tr> <td data-bbox="778 432 1102 477">豊橋市立東部中学校</td> </tr> </tbody> </table>	実施校	実施時期	岡崎市立六ツ美南部小学校	2019. 5 ～ 2019. 12	豊田市立四郷小学校	岡崎市立山中小学校	豊川市立牛久保小学校	豊橋市立東部中学校
実施校	実施時期								
岡崎市立六ツ美南部小学校	2019. 5 ～ 2019. 12								
豊田市立四郷小学校									
岡崎市立山中小学校									
豊川市立牛久保小学校									
豊橋市立東部中学校									
・文化活動事業費補助金（後継者育成事業）の交付	<table border="1" data-bbox="788 495 1035 573"> <tbody> <tr> <td data-bbox="788 495 903 528">申請件数</td> <td data-bbox="903 495 1035 528">6 団体</td> </tr> <tr> <td data-bbox="788 528 903 573">交付件数</td> <td data-bbox="903 528 1035 573">6 団体</td> </tr> </tbody> </table>	申請件数	6 団体	交付件数	6 団体				
申請件数	6 団体								
交付件数	6 団体								

基本目標2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備

基本課題	主な施策	事業数
2-1 県民の鑑賞機会の充実	⑮ 文化芸術に関する施設の充実	15
	⑯ 鑑賞等の支援	
	⑰ アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大	
	⑱ 所蔵作品の有効活用	
2-2 子どもの文化芸術活動の充実	⑲ 優れた文化芸術に触れる機会の提供	23
	⑳ 学校教育への支援・協力	
2-3 高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実	㉑ 高齢者の文化芸術活動の充実	21
	㉒ 障害者の文化芸術活動の充実	
	㉓ 多言語での文化情報の提供等	

■主な施策の実施状況

2-1 県民の鑑賞機会の充実

⑮文化芸術に関する施設の充実

- 県芸術劇場においては、大ホール及びコンサートホールに車椅子スペースが設けられているほか、大ホールにはおやこ室も設置されており、それぞれ活用されている。また、聴覚障害者のための日本語字幕対応や磁気ループシステム対応、視覚障害者のための開演前の説明会、点字プログラムの作成等を行い、さらにはWEBサイトにバリアフリー情報を掲載するなどして、情報保障を促進し、県民の誰もが気軽に文化芸術を鑑賞できるよう配慮に努めた。

⑯鑑賞等の支援

- 県美術館や県陶磁美術館において視覚障害者が気軽に美術鑑賞できるプログラムの継続実施と一層の充実に努める。
- 県芸術劇場において、若者を対象に一般より安価な料金を設定した公演日に「U25 (25歳以下対象)」や、より多くの方に観覧してもらうため、公演当日に空席がある場合に安価で販売する「チャレンジシート」の設定の他、障害がある方への鑑賞サポート、託児サービス、多言語対応等を行った。またその取り組みをまとめたチラシを作成配布した。
- 中部を代表するプロオーケストラ集団である「名古屋フィルハーモニー交響楽団」の優れた生演奏を、多くの県民が低料金で鑑賞することができるように支援した。
- 人材育成も視野に入れつつ、セントラル愛知交響楽団、愛知室内オーケストラ、名古屋少年少女合唱団等、実演家団体等との連携を一層強化し、優れた文化芸術の鑑賞機会の充実に努めた。
- 県立芸術大学においては、県民が気軽に文化芸術を体験できるように、受講者と一体となって学ぶ「参加型」の講座である「愛知芸大芸術講座」を実施した。

⑰アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大

- (公財)愛知県文化振興事業団においては、地域の文化施設等と協力しながら芸術の一端を体験してもらえるよう、市町村の劇場と連携してワークショップ等を実施した。
- 県陶磁美術館においては、「県政お届け講座」や「ワークショップ(アウトリーチ)」、「愛知県児童総合センター連携実施プログラム」といった体験型の普及啓発活動を通じて、県民に美術の楽しみ方を伝えた。

- ・県立芸術大学において、文化芸術に触れる機会の少ない人に良質なアートを届ける、病院アウトリーチ・プロジェクトを実施した。
- ・県芸術劇場では、幅広い年齢、対象者に合わせて、地域の人材を活用するなどにより、ワークショップや講座等の多様なプログラムを開催した。
- ・県美術館では、県内の各地域に赴き、「県政お届け講座」や、県図書館での連続講座を通じて、美術の楽しみ方を説明した。

⑩所蔵作品の有効活用

- ・県美術館、県陶磁美術館では、気軽に県美術館・県陶磁美術館の所蔵作品に親しんでもらう「移動美術館」の開催や、他の公共施設等で「サテライト展示」を実施するとともに、県内外における他の美術館等からの要請に応じて所蔵資料の貸出を行うなど、所蔵作品の有効活用を図った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績															
⑮文化芸術に関する施設の充実 ・障害者の鑑賞支援 	<視覚障害者向け> ・点字翻訳パンフレットの配布															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>配布数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノー・ベレッティ</td> <td>2019. 10. 9(水)</td> <td rowspan="2">県芸術劇場コンサートホール</td> <td>3冊</td> </tr> <tr> <td>クリスマスはオルガンだ!</td> <td>2019. 12. 21(土)</td> <td>10冊</td> </tr> </tbody> </table>	公演名	開催日	会場	配布数	オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノー・ベレッティ	2019. 10. 9(水)	県芸術劇場コンサートホール	3冊	クリスマスはオルガンだ!	2019. 12. 21(土)	10冊				
	公演名	開催日	会場	配布数												
	オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノー・ベレッティ	2019. 10. 9(水)	県芸術劇場コンサートホール	3冊												
	クリスマスはオルガンだ!	2019. 12. 21(土)		10冊												
	・コンサート公演前の説明会															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノー・ベレッティ</td> <td>2019. 10. 9(水)</td> <td rowspan="2">県芸術劇場コンサートホール</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>クリスマスはオルガンだ!</td> <td>2019. 12. 21(土)</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>	公演名	開催日	会場	利用者数	オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノー・ベレッティ	2019. 10. 9(水)	県芸術劇場コンサートホール	1人	クリスマスはオルガンだ!	2019. 12. 21(土)	2人				
	公演名	開催日	会場	利用者数												
	オルガン・スペシャルコンサート ～ピエール・ダミアノー・ベレッティ	2019. 10. 9(水)	県芸術劇場コンサートホール	1人												
	クリスマスはオルガンだ!	2019. 12. 21(土)		2人												
<聴覚障害者向け> ・ヒアリンググループの使用																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ローザス『A Love Su P Reme～至上の愛～』</td> <td>2019. 5. 17(金) 18(土)</td> <td rowspan="2">名古屋市芸術創造センター</td> <td rowspan="2">不明</td> </tr> <tr> <td>『L00 (ルー)』名古屋市瑞穂文化小劇場公演</td> <td>2019. 8. 20(火) 21(水)</td> </tr> </tbody> </table>	公演名	開催日	会場	利用者数	ローザス『A Love Su P Reme～至上の愛～』	2019. 5. 17(金) 18(土)	名古屋市芸術創造センター	不明	『L00 (ルー)』名古屋市瑞穂文化小劇場公演	2019. 8. 20(火) 21(水)						
公演名	開催日	会場	利用者数													
ローザス『A Love Su P Reme～至上の愛～』	2019. 5. 17(金) 18(土)	名古屋市芸術創造センター	不明													
『L00 (ルー)』名古屋市瑞穂文化小劇場公演	2019. 8. 20(火) 21(水)															
・字幕設置																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>公演名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめマシーン『俺が代』</td> <td>2019. 4. 18(木) 19(金)</td> <td rowspan="2">県芸術劇場小ホール</td> <td rowspan="2">2人</td> </tr> <tr> <td>共同制作オペラ『カルメン』</td> <td>2019. 11. 2(土) 3(日・祝)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>不明</td> </tr> <tr> <td>第七劇場×愛知県芸術劇場×愛知県美術館『ムク 幽霊 イブセン』</td> <td>2020. 1. 12(日)</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table>	公演名	開催日	会場	利用者数	かもめマシーン『俺が代』	2019. 4. 18(木) 19(金)	県芸術劇場小ホール	2人	共同制作オペラ『カルメン』	2019. 11. 2(土) 3(日・祝)	県芸術劇場大ホール	不明	第七劇場×愛知県芸術劇場×愛知県美術館『ムク 幽霊 イブセン』	2020. 1. 12(日)	県芸術劇場小ホール	8人
公演名	開催日	会場	利用者数													
かもめマシーン『俺が代』	2019. 4. 18(木) 19(金)	県芸術劇場小ホール	2人													
共同制作オペラ『カルメン』	2019. 11. 2(土) 3(日・祝)			県芸術劇場大ホール	不明											
第七劇場×愛知県芸術劇場×愛知県美術館『ムク 幽霊 イブセン』	2020. 1. 12(日)	県芸術劇場小ホール	8人													

取組内容	実績																																
<p>⑩鑑賞等の支援</p> <p>・名古屋フィルハーモニー交響楽団への支援</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助額</th> <th>補助対象事業</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">76,500 千円</td> <td>定期演奏会</td> <td>23 回</td> </tr> <tr> <td>巡回演奏会</td> <td>11 回</td> </tr> <tr> <td>移動音楽教室</td> <td>33 回</td> </tr> </tbody> </table>	補助額	補助対象事業	実施回数	76,500 千円	定期演奏会	23 回	巡回演奏会	11 回	移動音楽教室	33 回																						
補助額	補助対象事業	実施回数																															
76,500 千円	定期演奏会	23 回																															
	巡回演奏会	11 回																															
	移動音楽教室	33 回																															
<p>・地域の実演家団体等と連携した文化芸術の鑑賞機会の充実</p>	<p>・「アラジンと魔法のヴァイオリン」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知室内オーケストラ</td> <td>2019. 7. 27(土)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>2,421 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・共同制作オペラ「カルメン」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋少年少女合唱団</td> <td>2019. 11. 2(土)、3(日)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>1,949 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・藤原歌劇団オペラ「リゴレット」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セントラル愛知交響楽団</td> <td>2020. 2. 8(土)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>1,379 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・オペラ「ヘンゼルとグレーテル」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セントラル愛知交響楽団</td> <td>2019. 10. 18(金)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>2,924 人</td> </tr> </tbody> </table>	団体等名	開催日	会場	来場者数	愛知室内オーケストラ	2019. 7. 27(土)	県芸術劇場大ホール	2,421 人	団体等名	開催日	会場	来場者数	名古屋少年少女合唱団	2019. 11. 2(土)、3(日)	県芸術劇場大ホール	1,949 人	団体等名	開催日	会場	来場者数	セントラル愛知交響楽団	2020. 2. 8(土)	県芸術劇場大ホール	1,379 人	団体等名	開催日	会場	来場者数	セントラル愛知交響楽団	2019. 10. 18(金)	県芸術劇場大ホール	2,924 人
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
愛知室内オーケストラ	2019. 7. 27(土)	県芸術劇場大ホール	2,421 人																														
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
名古屋少年少女合唱団	2019. 11. 2(土)、3(日)	県芸術劇場大ホール	1,949 人																														
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
セントラル愛知交響楽団	2020. 2. 8(土)	県芸術劇場大ホール	1,379 人																														
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
セントラル愛知交響楽団	2019. 10. 18(金)	県芸術劇場大ホール	2,924 人																														
<p>・愛知芸大芸術講座の開催</p>	<p>・「樽彫アーティスト 山下亮太のワインとアート」や「表現の華ひらく 19 世紀のフルーツ音楽」等、愛知県立芸術大学の教育研究成果を生かした芸術講座を計 14 回開催</p>																																
<p>⑪アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大</p> <p>・県芸術劇場によるワークショップの実施</p> 	<p>・多文化子育てワークショップ「赤ちゃんと一緒にダンス！」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 12. 14(土) 15(日)</td> <td>知立団地集会所 すいとびあ江南 豊橋市こども未来館ここにこ</td> <td>119 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・あいち多文化共生タウンミーティング 2019@豊田 演劇★ワークショップ～多様性あふれる若い世代とつくるこれからのまち～</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020. 1. 19(日)</td> <td>豊田市民文化会館大会議室</td> <td>19 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・『LOO(ルー)』関連ワークショップ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 7. 24(水)</td> <td>新城市つくで交流館</td> <td>39 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2019. 12. 14(土) 15(日)	知立団地集会所 すいとびあ江南 豊橋市こども未来館ここにこ	119 人	開催日	会場	参加者数	2020. 1. 19(日)	豊田市民文化会館大会議室	19 人	開催日	会場	参加者数	2019. 7. 24(水)	新城市つくで交流館	39 人														
開催日	会場	参加者数																															
2019. 12. 14(土) 15(日)	知立団地集会所 すいとびあ江南 豊橋市こども未来館ここにこ	119 人																															
開催日	会場	参加者数																															
2020. 1. 19(日)	豊田市民文化会館大会議室	19 人																															
開催日	会場	参加者数																															
2019. 7. 24(水)	新城市つくで交流館	39 人																															

取組内容	実績																											
<p>・ 県陶磁美術館におけるアウトリーチ活動等の実施</p> 	<p>・ 県政お届け講座</p> <table border="1" data-bbox="772 255 1426 338"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 6. 13(木)</td> <td>尾張旭市中央公民館</td> <td>67 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ ワークショップ</p> <table border="1" data-bbox="772 394 1426 477"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 6. 2(日)</td> <td>イオンモール長久手</td> <td>60 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 愛知県児童総合センター連携実施プログラム</p> <table border="1" data-bbox="772 533 1426 860"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 5. 12(日)</td> <td>県児童総合センター 県陶磁美術館</td> <td>34 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 6. 1(土) 2(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>38 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 10. 6(日) 11. 17(日) 24(日)</td> <td>県児童総合センター</td> <td>89 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 5. 18(土) 2020. 3. 1(日)</td> <td>県陶磁美術館</td> <td>21 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2019. 6. 13(木)	尾張旭市中央公民館	67 人	開催日	会場	参加者数	2019. 6. 2(日)	イオンモール長久手	60 人	開催日	会場	参加者数	2019. 5. 12(日)	県児童総合センター 県陶磁美術館	34 人	2019. 6. 1(土) 2(日)	県児童総合センター	38 人	2019. 10. 6(日) 11. 17(日) 24(日)	県児童総合センター	89 人	2019. 5. 18(土) 2020. 3. 1(日)	県陶磁美術館	21 人
開催日	会場	参加者数																										
2019. 6. 13(木)	尾張旭市中央公民館	67 人																										
開催日	会場	参加者数																										
2019. 6. 2(日)	イオンモール長久手	60 人																										
開催日	会場	参加者数																										
2019. 5. 12(日)	県児童総合センター 県陶磁美術館	34 人																										
2019. 6. 1(土) 2(日)	県児童総合センター	38 人																										
2019. 10. 6(日) 11. 17(日) 24(日)	県児童総合センター	89 人																										
2019. 5. 18(土) 2020. 3. 1(日)	県陶磁美術館	21 人																										
<p>・ ワークショップ等の開催</p>	<p>○愛知芸術文化センター・リニューアルオープン記念事業オープンハウス&ダンス・ワークショップ</p> <table border="1" data-bbox="772 938 1426 1021"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 5. 3(金・祝)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>829 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○キッズ音楽ワークショップ</p> <table border="1" data-bbox="772 1084 1426 1167"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 8. 21(水)</td> <td>県芸術劇場大リハーサル室</td> <td>71 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○げきじょうたんけんツアー</p> <table border="1" data-bbox="772 1229 1426 1312"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 7. 23(火)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>137 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○赤ちゃんと踊ろう</p> <table border="1" data-bbox="772 1375 1426 1458"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 7. 20(土) 21(日)</td> <td>愛知芸術文化センター アートスペースA</td> <td>64 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>ほか</p>	開催日	会場	来場者数	2019. 5. 3(金・祝)	県芸術劇場大ホール	829 人	開催日	会場	来場者数	2019. 8. 21(水)	県芸術劇場大リハーサル室	71 人	開催日	会場	来場者数	2019. 7. 23(火)	県芸術劇場大ホール	137 人	開催日	会場	来場者数	2019. 7. 20(土) 21(日)	愛知芸術文化センター アートスペースA	64 人			
開催日	会場	来場者数																										
2019. 5. 3(金・祝)	県芸術劇場大ホール	829 人																										
開催日	会場	来場者数																										
2019. 8. 21(水)	県芸術劇場大リハーサル室	71 人																										
開催日	会場	来場者数																										
2019. 7. 23(火)	県芸術劇場大ホール	137 人																										
開催日	会場	来場者数																										
2019. 7. 20(土) 21(日)	愛知芸術文化センター アートスペースA	64 人																										
<p>・ 県図書館での連続講座の実施</p>	<p>・ 連続講座「美術と書物」 場所：県図書館 1階エントランス(Yotteko)</p> <table border="1" data-bbox="772 1592 1426 1832"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>内容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 9. 20 (金)</td> <td>ロシア未来派の文豪—A. クルチョーヌイフ『櫻』を中心に—</td> <td>23 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 22(金)</td> <td>書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術</td> <td>28 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 12. 13(金)</td> <td>河原温と書物</td> <td>37 人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 31(金)</td> <td>アンリ・マチスの『ジャズ』</td> <td>46 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	内容	参加者	2019. 9. 20 (金)	ロシア未来派の文豪—A. クルチョーヌイフ『櫻』を中心に—	23 人	2019. 11. 22(金)	書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術	28 人	2019. 12. 13(金)	河原温と書物	37 人	2020. 1. 31(金)	アンリ・マチスの『ジャズ』	46 人												
開催日	内容	参加者																										
2019. 9. 20 (金)	ロシア未来派の文豪—A. クルチョーヌイフ『櫻』を中心に—	23 人																										
2019. 11. 22(金)	書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術	28 人																										
2019. 12. 13(金)	河原温と書物	37 人																										
2020. 1. 31(金)	アンリ・マチスの『ジャズ』	46 人																										

取組内容	実績		
⑱所蔵作品の有効活用 ・県美術館、県陶磁美術館による移動美術館やサテライト展示の実施	○移動美術館		
	会期	会場	参加者数
	2019. 9. 21(土)～ 2019. 10. 20(日)	蒲郡市博物館	4,230人
	○サテライト展示		
	・県美術館		
	会期	会場	展示点数
	—	県陶磁美術館常設展	3件
	2020. 1. 11(土)～ 2020. 3. 22(日)	県陶磁美術館「木村定三コレクションの文人趣味と煎茶」展	124件
	・県陶磁美術館		
	会期	会場	展示点数
2019. 4. 2(火)～ 2020. 3. 31(火)	愛知芸術文化センター 地下1階	5点	
2019. 4. 2(火)～ 2020. 3. 31(火)	愛知用水総合管理所 1階 中庭西側ホール	4点	
2019. 11. 3(日)	県庁本庁舎 6階正庁	9点	

■主な施策の実施状況

2-2 子どもの文化芸術活動の充実

⑲優れた文化芸術に触れる機会の提供

- ・県芸術劇場においては、小中学生を対象に、学校単位で招待する愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室を実施し、また、将来の観客を育成するために、高校生のゲネプロへの無料招待を実施するなど、質の高い舞台芸術の体験機会の拡大・充実を図った。さらに、昨年に引き続き、県内の公立劇場・ホールに「劇場と子ども7万人プロジェクト」への賛同の働きかけも積極的に行った。
- ・県芸術劇場では、「ファミリー・プログラム」などを実施し、子どもを中心に幅広い年齢層が芸術文化に触れる機会を提供することができた。
- ・「愛知県子供読書活動推進計画」に基づき、子供の読書活動に関する施策を総合的に推進している中で、2019年度は、新規事業である「高校生ビブリオバトル愛知県大会」を開催し、発表者25名、観戦者109名が参加した。
- ・読書を通じて青少年の健全育成を図る「青少年によい本をすすめる県民運動」については、毎年10月を「青少年によい本をすすめる県民運動」強調月間に設定し、県内に通学・通勤している青少年を対象に読書感想文・感想画を募集した。総数で18,017点の応募があり、書店商業組合の協賛により応募の多かった68校に1,500冊の図書を寄贈できた。

⑳学校教育への支援・協力

- ・「あいちトリエンナーレ2019」において、主に児童・生徒に国内外の様々な地域より集ったアーティストによる現代美術に触れてもらうため、「学校向け団体鑑賞プログラム」や学校への「アーティスト派遣事業」などを実施した。
- ・県美術館においては、企画展ごとに、小学校・中学校・高校の教員を対象とした「鑑賞学習交流会」や「鑑賞学習ワーキンググループ」を実施し、また県陶磁美術館においては、スクールプログラムとして「学校出前講座」や「小中学校教員向け陶磁講座」を実施し、鑑賞教育の支援を行った。

- 文化芸術への関心を高め、創造性豊かな人間を育成するため、1999年度から毎年実施し、県内の国公私立高等学校文化部生徒による一大祭典である、「アートフェスタ-愛知県高等学校総合文化祭-」を開催した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																		
<p>⑬優れた文化芸術に触れる機会の提供</p> <p>・劇場と子ども7万人プロジェクトの実施</p>  <p>(C)Kosaku Nakagawa</p>	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2019 レクチャー&オペラ上演 ～60分でわかる！オペラのススメ オペラ『奥様女中』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 6. 6(木)</td> <td>半田市福祉文化会館</td> <td>2,143人</td> </tr> </tbody> </table> 愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2019 ニッセイ名作シリーズ 2019 オペラ『ヘンゼルとグレーテル』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 10. 18(金)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>2,924人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2019. 6. 6(木)	半田市福祉文化会館	2,143人	開催日	会場	参加者数	2019. 10. 18(金)	県芸術劇場大ホール	2,924人						
開催日	会場	参加者数																	
2019. 6. 6(木)	半田市福祉文化会館	2,143人																	
開催日	会場	参加者数																	
2019. 10. 18(金)	県芸術劇場大ホール	2,924人																	
<p>・高校生をゲネプロに招待</p>	<ul style="list-style-type: none"> かもめマシーン『俺が代』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 4. 18(木)</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> 『ムンク 幽霊 イプセン』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020. 1. 9(木)</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> <td>49人</td> </tr> </tbody> </table> オペラ『リゴレット』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020. 2. 7(金)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>99人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2019. 4. 18(木)	県芸術劇場小ホール	12人	開催日	会場	参加者数	2020. 1. 9(木)	県芸術劇場小ホール	49人	開催日	会場	参加者数	2020. 2. 7(金)	県芸術劇場大ホール	99人
開催日	会場	参加者数																	
2019. 4. 18(木)	県芸術劇場小ホール	12人																	
開催日	会場	参加者数																	
2020. 1. 9(木)	県芸術劇場小ホール	49人																	
開催日	会場	参加者数																	
2020. 2. 7(金)	県芸術劇場大ホール	99人																	
<p>・ファミリー・プログラムの実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日生劇場ファミリーフェスティバル 2019 物語付きクラシックコンサート『アラジンと魔法のヴァイオリン』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 7. 27(土)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>2,421人</td> </tr> </tbody> </table> 『L00 (ルー)』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 8. 6(火)～ 8. 8(木)</td> <td>県芸術劇場小ホール</td> <td>563人</td> </tr> </tbody> </table> THE オルガン NIGHT&DAY <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 8. 28(水)～ 8. 29(木)</td> <td>県芸術劇場コンサートホール</td> <td>3,022人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2019. 7. 27(土)	県芸術劇場大ホール	2,421人	開催日	会場	参加者数	2019. 8. 6(火)～ 8. 8(木)	県芸術劇場小ホール	563人	開催日	会場	参加者数	2019. 8. 28(水)～ 8. 29(木)	県芸術劇場コンサートホール	3,022人
開催日	会場	参加者数																	
2019. 7. 27(土)	県芸術劇場大ホール	2,421人																	
開催日	会場	参加者数																	
2019. 8. 6(火)～ 8. 8(木)	県芸術劇場小ホール	563人																	
開催日	会場	参加者数																	
2019. 8. 28(水)～ 8. 29(木)	県芸術劇場コンサートホール	3,022人																	

取組内容	実績																																																																							
<p>⑳学校教育への支援・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいちトリエンナーレ 2019 学校向け団体鑑賞プログラムの実施  <p>アート・プレイグラウンド会場 Photo: あい撮りカメラ部</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校向け団体鑑賞プログラム <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">実施日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加校数</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 8. 6(火)～10.11(金)</td> <td>54校</td> <td>1,639人</td> </tr> </tbody> </table> ・アーティスト派遣事業 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">実施日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">派遣先</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 4. 25(木)</td> <td>名古屋市立平子小学校</td> <td>73人</td> </tr> <tr> <td>2019. 4. 26(金)</td> <td>犬山市立栗栖小学校</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>2019. 6. 5(水)</td> <td>豊根村立豊根小学校</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>2019. 6. 19(水)</td> <td>豊明市立杏掛小学校</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>2019. 6. 26(水)</td> <td>津島市立高台寺小学校</td> <td>225人</td> </tr> </tbody> </table> 	実施日	参加校数	参加者数	2019. 8. 6(火)～10.11(金)	54校	1,639人	実施日	派遣先	参加者数	2019. 4. 25(木)	名古屋市立平子小学校	73人	2019. 4. 26(金)	犬山市立栗栖小学校	19人	2019. 6. 5(水)	豊根村立豊根小学校	31人	2019. 6. 19(水)	豊明市立杏掛小学校	80人	2019. 6. 26(水)	津島市立高台寺小学校	225人																																															
実施日	参加校数	参加者数																																																																						
2019. 8. 6(火)～10.11(金)	54校	1,639人																																																																						
実施日	派遣先	参加者数																																																																						
2019. 4. 25(木)	名古屋市立平子小学校	73人																																																																						
2019. 4. 26(金)	犬山市立栗栖小学校	19人																																																																						
2019. 6. 5(水)	豊根村立豊根小学校	31人																																																																						
2019. 6. 19(水)	豊明市立杏掛小学校	80人																																																																						
2019. 6. 26(水)	津島市立高台寺小学校	225人																																																																						
<ul style="list-style-type: none"> ・県美術館、県陶磁美術館における教育支援の実施 	<p>【県美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞学習交流会 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 4. 27(土)</td> <td rowspan="3">県美術館</td> <td>44人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 16(土)</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 25(土)</td> <td>70人</td> </tr> </tbody> </table> ・鑑賞学習ワーキンググループ <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 4. 27(土)</td> <td rowspan="6">県美術館</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>2019. 9. 7(土)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 2(土)</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 16(土)</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 11(土)</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 25(土)</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【県陶磁美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校出前講座 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 9. 25(水)</td> <td>田原市立衣笠小学校</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 27(水)</td> <td>瀬戸市立古瀬戸小学校</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 23(木)</td> <td>蟹江町立新蟹江小学校</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 29(水)</td> <td>武豊町立富貴小学校</td> <td>84人</td> </tr> <tr> <td>2020. 2. 6(木)</td> <td>名古屋市立梅森坂小学校</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>2020. 2. 13(木)</td> <td>名古屋市立山田小学校</td> <td>135人</td> </tr> <tr> <td>2020. 2. 19(水)</td> <td>名古屋市立常安小学校</td> <td>51人</td> </tr> </tbody> </table> ・中学生等職場体験 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 8. 1(木)～2(金)</td> <td>県立瀬戸窯業高等学校</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>2019. 10. 15(火)～17(木)</td> <td>瀬戸市立水無瀬中学校</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>2019. 10. 30(水)～31(木)</td> <td>瀬戸市立幡山中学校</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> ・小中学校教員向け陶磁講座 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加校数</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 7. 24(水)</td> <td>12校</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>2019. 7. 25(木)</td> <td>13校</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2019. 4. 27(土)	県美術館	44人	2019. 11. 16(土)	20人	2020. 1. 25(土)	70人	開催日	会場	参加者数	2019. 4. 27(土)	県美術館	14人	2019. 9. 7(土)	10人	2019. 11. 2(土)	7人	2019. 11. 16(土)	9人	2020. 1. 11(土)	15人	2020. 1. 25(土)	5人	開催日	会場	参加者数	2019. 9. 25(水)	田原市立衣笠小学校	60人	2019. 11. 27(水)	瀬戸市立古瀬戸小学校	16人	2020. 1. 23(木)	蟹江町立新蟹江小学校	53人	2020. 1. 29(水)	武豊町立富貴小学校	84人	2020. 2. 6(木)	名古屋市立梅森坂小学校	43人	2020. 2. 13(木)	名古屋市立山田小学校	135人	2020. 2. 19(水)	名古屋市立常安小学校	51人	開催日	会場	参加者数	2019. 8. 1(木)～2(金)	県立瀬戸窯業高等学校	3人	2019. 10. 15(火)～17(木)	瀬戸市立水無瀬中学校	2人	2019. 10. 30(水)～31(木)	瀬戸市立幡山中学校	2人	開催日	参加校数	参加者数	2019. 7. 24(水)	12校	14人	2019. 7. 25(木)	13校	15人
開催日	会場	参加者数																																																																						
2019. 4. 27(土)	県美術館	44人																																																																						
2019. 11. 16(土)		20人																																																																						
2020. 1. 25(土)		70人																																																																						
開催日	会場	参加者数																																																																						
2019. 4. 27(土)	県美術館	14人																																																																						
2019. 9. 7(土)		10人																																																																						
2019. 11. 2(土)		7人																																																																						
2019. 11. 16(土)		9人																																																																						
2020. 1. 11(土)		15人																																																																						
2020. 1. 25(土)		5人																																																																						
開催日	会場	参加者数																																																																						
2019. 9. 25(水)	田原市立衣笠小学校	60人																																																																						
2019. 11. 27(水)	瀬戸市立古瀬戸小学校	16人																																																																						
2020. 1. 23(木)	蟹江町立新蟹江小学校	53人																																																																						
2020. 1. 29(水)	武豊町立富貴小学校	84人																																																																						
2020. 2. 6(木)	名古屋市立梅森坂小学校	43人																																																																						
2020. 2. 13(木)	名古屋市立山田小学校	135人																																																																						
2020. 2. 19(水)	名古屋市立常安小学校	51人																																																																						
開催日	会場	参加者数																																																																						
2019. 8. 1(木)～2(金)	県立瀬戸窯業高等学校	3人																																																																						
2019. 10. 15(火)～17(木)	瀬戸市立水無瀬中学校	2人																																																																						
2019. 10. 30(水)～31(木)	瀬戸市立幡山中学校	2人																																																																						
開催日	参加校数	参加者数																																																																						
2019. 7. 24(水)	12校	14人																																																																						
2019. 7. 25(木)	13校	15人																																																																						

取組内容	実績								
<ul style="list-style-type: none"> ・アートフェスタ―愛知県高等学校総合文化祭―の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・会 場：愛知芸術文化センター ・参加者数：5,426人 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">部門</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞台部門・パネル部門</td> <td>2019. 8. 24(土)、 8. 25(日)</td> </tr> <tr> <td>文芸部門</td> <td>2019. 8. 24(土)</td> </tr> <tr> <td>展示部門</td> <td>2019. 12. 24(火)～12. 27(金) 2020. 1. 4(土)～ 1. 5(日)</td> </tr> </tbody> </table>	部門	開催日	舞台部門・パネル部門	2019. 8. 24(土)、 8. 25(日)	文芸部門	2019. 8. 24(土)	展示部門	2019. 12. 24(火)～12. 27(金) 2020. 1. 4(土)～ 1. 5(日)
部門	開催日								
舞台部門・パネル部門	2019. 8. 24(土)、 8. 25(日)								
文芸部門	2019. 8. 24(土)								
展示部門	2019. 12. 24(火)～12. 27(金) 2020. 1. 4(土)～ 1. 5(日)								

■主な施策の実施状況

2-3 高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実

①高齢者の文化芸術活動の充実

- ・高齢者に学習の場を提供し、生きがい・健康づくりの促進や地域における社会活動の中核を担う人材の養成を図るため、「あいちシルバーカレッジ」を開講した。
- ・学習活動や地域活動の拠点となる公民館活動を支援するため、愛知県公民館連合会研修会や第55回東海北陸公民館大会愛知大会を実施した。

②障害者の文化芸術活動の充実

- ・障害者の芸術・文化活動を通じて、障害者の社会参加と障害の有無を越えた交流が広がることを目指し、作品展や舞台発表などを行う「あいちアール・ブリュット障害者アーツ展」を開催した。
- ・県図書館では、視覚障害者等の読書活動を支援するため、視覚障害者用資料の収集・提供、朗読協力員の協力を得て、対面朗読や録音図書作成を行った。
- ・県美術館では、ボランティアグループの協力も得て、障害者への美術鑑賞プログラムを実施した。

③多言語での文化情報の提供等

- ・愛知芸術文化センターにおいては、WEB ページを6か国語（日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タイ語）で対応しており、また、県陶磁美術館においては、常設展のキャプションを4か国語（日本語、英語、中国語、韓国語）で記載し、パンフレットも同様に4か国語で提供するなど、多言語による文化情報の提供を図っている。
- ・県図書館においては、多文化サービスコーナーに、外国人児童の母語習得に資するため絵本コーナー（2019年度末時点516冊）を設置したり、各外国語図書（100冊）を収集したりするなど、多言語によるサービスの更なる充実を図った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績								
①高齢者の文化芸術活動の充実 ・あいちシルバーカレッジの開講	<ul style="list-style-type: none"> ・県内5会場で開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">対象者</td> <td>県内在住で満60歳以上</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">修学年限</td> <td>1年（年30日間）</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">受講者</td> <td>630名</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">卒業生</td> <td>614名</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	県内在住で満60歳以上	修学年限	1年（年30日間）	受講者	630名	卒業生	614名
対象者	県内在住で満60歳以上								
修学年限	1年（年30日間）								
受講者	630名								
卒業生	614名								

取組内容	実績												
<p>・公民館活動支援</p>	<p>・愛知県公民館連合会研修会</p> <table border="1" data-bbox="855 255 1407 546"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 6. 4(火)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>安城市文化センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・優良公民館文部科学大臣表彰最優秀賞を受賞した公民館職員を招聘し、「地域コミュニティの形成を目指した公民館活動 ひとが変わり まちが変わる『学びのカフェ物語』」をテーマにした講演を実施</td> </tr> </table> <p>・第55回東海北陸公民館大会愛知大会</p> <table border="1" data-bbox="855 609 1407 810"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 10. 17(木)～18(金)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>刈谷市産業振興センター、刈谷市総合文化センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・地域や人がつながる魅力ある公民館づくりをめざし、講演会、各県の実践発表による協議会を実施</td> </tr> </table>	開催期間	2019. 6. 4(火)	開催場所	安城市文化センター	主な内容	・優良公民館文部科学大臣表彰最優秀賞を受賞した公民館職員を招聘し、「地域コミュニティの形成を目指した公民館活動 ひとが変わり まちが変わる『学びのカフェ物語』」をテーマにした講演を実施	開催期間	2019. 10. 17(木)～18(金)	開催場所	刈谷市産業振興センター、刈谷市総合文化センター	主な内容	・地域や人がつながる魅力ある公民館づくりをめざし、講演会、各県の実践発表による協議会を実施
開催期間	2019. 6. 4(火)												
開催場所	安城市文化センター												
主な内容	・優良公民館文部科学大臣表彰最優秀賞を受賞した公民館職員を招聘し、「地域コミュニティの形成を目指した公民館活動 ひとが変わり まちが変わる『学びのカフェ物語』」をテーマにした講演を実施												
開催期間	2019. 10. 17(木)～18(金)												
開催場所	刈谷市産業振興センター、刈谷市総合文化センター												
主な内容	・地域や人がつながる魅力ある公民館づくりをめざし、講演会、各県の実践発表による協議会を実施												
<p>②障害者の文化芸術活動の充実</p> <p>・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展の開催</p> 	<p>・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展</p> <table border="1" data-bbox="855 855 1407 1061"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 9. 11(水)～9. 16(月・祝)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>名古屋市民ギャラリー矢田 名古屋市東文化小劇場</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・作品展 (673点) ・舞台・ステージ発表 ・トークイベント</td> </tr> </table> <p>・あいちアール・ブリュット・サテライト展</p> <table border="1" data-bbox="855 1111 1407 1281"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2020. 2. 4(火)～2. 9(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>豊川市桜ヶ丘ミュージアム</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・優秀作品展 (30点) ・特別展示 ・トークイベント</td> </tr> </table>	開催期間	2019. 9. 11(水)～9. 16(月・祝)	開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田 名古屋市東文化小劇場	主な内容	・作品展 (673点) ・舞台・ステージ発表 ・トークイベント	開催期間	2020. 2. 4(火)～2. 9(日)	開催場所	豊川市桜ヶ丘ミュージアム	主な内容	・優秀作品展 (30点) ・特別展示 ・トークイベント
開催期間	2019. 9. 11(水)～9. 16(月・祝)												
開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田 名古屋市東文化小劇場												
主な内容	・作品展 (673点) ・舞台・ステージ発表 ・トークイベント												
開催期間	2020. 2. 4(火)～2. 9(日)												
開催場所	豊川市桜ヶ丘ミュージアム												
主な内容	・優秀作品展 (30点) ・特別展示 ・トークイベント												
<p>・県図書館、視覚障害者支援</p>	<p>・視覚障害者用資料の収集・整理・貸出は、自館資料の個人への貸出 (537件)、他施設への貸出 (400件) であった。</p> <p>・対面朗読 (168人)、リクエストに基づく録音図書作成 (21件) を行った。</p> <p>・心身障害者への郵送貸出 (707件) を実施した。</p>												
<p>・県美術館、障害者への美術鑑賞プログラムの実施</p>	<p>・視覚に障害がある方との鑑賞プログラム</p> <table border="1" data-bbox="855 1572 1433 1774"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 5. 30(木)</td> <td rowspan="4">県美術館</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>2019. 6. 1(土)</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 28(木)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>2020. 11. 30(土)</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※点訳ボランティアグループ延べ16人、ガイドボランティアグループ延べ43人が協力、参加した。</p>	開催日	会場	参加者数	2019. 5. 30(木)	県美術館	8人	2019. 6. 1(土)	12人	2019. 11. 28(木)	6人	2020. 11. 30(土)	6人
開催日	会場	参加者数											
2019. 5. 30(木)	県美術館	8人											
2019. 6. 1(土)		12人											
2019. 11. 28(木)		6人											
2020. 11. 30(土)		6人											

基本目標3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

基本課題	主な施策	事業数
3-1 愛知の文化資源を活かした地域力の向上	⑳㉔ モノづくり文化を活かした地域力の向上	25
	㉕ アニメーション等を活かした地域力の向上	
	㉖ 生活文化の振興	
	㉗ 地域の文化資源の情報発信	
	㉘ 文化資源等を活かした活動への支援	
3-2 伝統芸能や文化財等の継承と発展	㉙ 伝統芸能等の継承と発展	10
	㉚ 文化財等の継承と発展	
3-3 様々な分野や主体との連携・協働の推進	㉛ 様々な分野との連携	71
	㉜ 市町村との連携	
	㉝ 文化芸術団体等との連携	
	㉞ 民間事業者等との連携	
	㉟ 芸術系大学等との連携	
	㊱ 文化施設間の連携	
	㊲ ボランティア活動の促進	

■主な施策の実施状況

3-1 愛知の文化資源を活かした地域力の向上

㉔モノづくり文化を活かした地域力の向上

- ・地域の歴史と生活文化に根ざした貴重な財産である伝統的工芸品等の振興を図るため、PR用パンフレットの作成や展示会への出展支援、専門家派遣事業による販路開拓への支援などを行った。また、愛知県伝統的工芸品産業功労者等表彰を実施し、顕著な功績を収めた個人を表彰した。
- ・県図書館において、「あいちものづくり文庫」の構築に向け、企業経営、機械工学、電気工学、繊維工学等に関する資料について、幅広く収集し、整理を行うことができた。
- ・愛知・岐阜広域観光推進協議会では、伝統工芸、自動車など様々な分野の「産業観光施設」、城・城跡などの「武将観光施設」を紹介するパンフレット「見にトリップ／戦トリップ」を作成し、掲載施設を巡るスタンプラリー等を開催した。スタンプラリー掲載施設への訪問者数及び応募者数は2018年度（前年度）より増加し、更なる観光の振興を図ることができた。

㉕アニメーション等を活かした地域力の向上

- ・アニメ、ゲーム、コスプレ等の「ポップカルチャー」を観光資源として捉え、誘客の拡大、観光の振興を図るため、「あいちポップカルチャーフェスティバル2020」を開催し、地域の活性化につなげることができた。
- ・愛知万博の理念を次世代へ継承しながら、愛・地球博記念公園の魅力を高め、子どもから大人まで愛知県民のみならず広く国内外からの来園者に楽しんでもらえる公園とするため、同公園内にスタジオジブリ作品の世界観を表現する「ジブリパーク」を整備する構想を進めており、2022年秋の開業を目指し、「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」の実施設設計や旧温水プール棟内部の撤去工事を行う等、2019年度はすべての予算事業において計画どおりに整備を進めることができた。

②⑥生活文化の振興

- ・広域的、国際的な事業や先駆的な事業、文化のすそ野を広げ地域に貢献している事業、また伝統文化の後継者育成事業に対し、「愛知県文化活動事業費補助金」を交付することにより、広く支援を行った。
- ・食文化の継承をテーマとした「あいち食育いきいきシンポジウム」の開催、WEB ページ「食育ネットあいち」による情報発信、地域での食育推進事業等を実施した。
- ・「なごやめし普及促進協議会」では、イベントへの出展等を通じて、愛知・名古屋における特徴的な食文化である「なごやめし」の普及促進を図った。2019 年度においては、イベント等での PR を通じて、SNS のフォロワー数や、なごやめし PR 協力事業者数が増加し、更なる「なごやめし」の普及促進を図ることができた。

②⑦地域の文化資源の情報発信

- ・県図書館に、東三河振興の一環として設置している「東三河コーナー」では、東三河の観光情報を中心に最新パンフレットや地域情報誌(タウン誌)、イベントのチラシなど旬の情報を提供し、また、2019 年度は、企画展示として、「第7回穂っとネット東三河フォトコンテスト入賞作品展」、前田真三氏写真展「ふるさと奥三河」などを実施した。
- ・農山漁村の伝統文化や食、景観などの魅力ある地域資源を紹介するとともに、これらの地域資源を巡るモデルルートの作成・紹介を行い、農山漁村を PR することで、都市と農山漁村の交流を推進できた。

②⑧文化資源等を活かした活動への支援

- ・文化庁や(一財)地域創造、(一財)自治総合センター等の公的機関による助成制度について、情報を幅広く収集・整理し、助成の対象となる市町村等に情報提供を行うとともに、助成申請等に関する相談やアドバイスを行った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績								
②④モノづくり文化を活かした地域力の向上 ・伝統的工芸品等の産業振興	<ul style="list-style-type: none"> ・PR パンフレット「あいちの伝統的工芸品」の作成 (1,000 部) ・東京都内百貨店で開催した「伝統的工芸品展 WAZA」(2020. 2) の開催費の負担支援 ・伝統的工芸品産業功労者等表彰の実施 (2019. 10) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>受賞者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>愛知県郷土伝統工芸品優秀技術者表彰</td> <td>1 名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	受賞者数	愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰	7 名	愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰	7 名	愛知県郷土伝統工芸品優秀技術者表彰	1 名
区分	受賞者数								
愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰	7 名								
愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰	7 名								
愛知県郷土伝統工芸品優秀技術者表彰	1 名								
・「見にとりっぷ／戦とりっぷ」の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・スタンプラリーの開催 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2019. 7. 13(土)～ 9. 30(月) 2019. 10. 1(火)～ 2020. 2. 29(土)</td> </tr> <tr> <td>参加施設</td> <td>パンフレット掲載施設 144 施設 (愛知県 71 施設、岐阜県 73 施設) のうち、スタンプラリー対象施設 123 施設 (愛知県 65 施設、岐阜県 58 施設)</td> </tr> <tr> <td>応募者数</td> <td>2,347 人 (うち有効応募者数 2,252 人)</td> </tr> <tr> <td>施設訪問者数</td> <td>14,054 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	2019. 7. 13(土)～ 9. 30(月) 2019. 10. 1(火)～ 2020. 2. 29(土)	参加施設	パンフレット掲載施設 144 施設 (愛知県 71 施設、岐阜県 73 施設) のうち、スタンプラリー対象施設 123 施設 (愛知県 65 施設、岐阜県 58 施設)	応募者数	2,347 人 (うち有効応募者数 2,252 人)	施設訪問者数	14,054 人
開催期間	2019. 7. 13(土)～ 9. 30(月) 2019. 10. 1(火)～ 2020. 2. 29(土)								
参加施設	パンフレット掲載施設 144 施設 (愛知県 71 施設、岐阜県 73 施設) のうち、スタンプラリー対象施設 123 施設 (愛知県 65 施設、岐阜県 58 施設)								
応募者数	2,347 人 (うち有効応募者数 2,252 人)								
施設訪問者数	14,054 人								

取組内容	実績																						
㉕アニメーション等を活かした地域力の向上 ・「あいちポップカルチャーフェスティバル 2020」の開催	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2020. 1. 12(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>愛・地球博記念公園（モリコロパーク）地球市民交流センター及び体育館</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>約 7, 200 人</td> </tr> </table>	開催日	2020. 1. 12(日)	開催場所	愛・地球博記念公園（モリコロパーク）地球市民交流センター及び体育館	来場者数	約 7, 200 人																
開催日	2020. 1. 12(日)																						
開催場所	愛・地球博記念公園（モリコロパーク）地球市民交流センター及び体育館																						
来場者数	約 7, 200 人																						
㉖生活文化の振興 ・文化活動事業費補助金（企画提案事業及び文化芸術すそ野づくり事業、後継者育成事業）の交付	<table border="1"> <tr> <td>申請期間</td> <td>2019. 4. 23(火)～ 6. 3(月)</td> </tr> <tr> <td>申請件数</td> <td>・企業提案、文化芸術すそ野づくり事業 97 件 ・後継者育成事業 6 件</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>・企業提案、文化芸術すそ野づくり事業 66 件 ・後継者育成事業 6 件</td> </tr> </table> <p>※うち、分野別で「生活文化」に対する補助</p> <table border="1"> <tr> <td>申請件数</td> <td>6 件</td> </tr> <tr> <td>交付件数</td> <td>4 件</td> </tr> </table>	申請期間	2019. 4. 23(火)～ 6. 3(月)	申請件数	・企業提案、文化芸術すそ野づくり事業 97 件 ・後継者育成事業 6 件	交付件数	・企業提案、文化芸術すそ野づくり事業 66 件 ・後継者育成事業 6 件	申請件数	6 件	交付件数	4 件												
申請期間	2019. 4. 23(火)～ 6. 3(月)																						
申請件数	・企業提案、文化芸術すそ野づくり事業 97 件 ・後継者育成事業 6 件																						
交付件数	・企業提案、文化芸術すそ野づくり事業 66 件 ・後継者育成事業 6 件																						
申請件数	6 件																						
交付件数	4 件																						
・食文化や郷土料理等の理解促進	<ul style="list-style-type: none"> 食文化の継承をテーマとした、あいち食育いきいきシンポジウム（2019. 11. 25）及び和食調理講習会（2020. 1. 29）の開催 WEB ページ「食育ネットあいち」による、郷土料理レシピ等の情報発信 食育推進ボランティアや地域での食育活動に対する支援 																						
・「なごやめし」の普及促進	「なごやめし普及促進協議会」による、PR・プロモーション活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> イベントへの出展 PR グッズの作成 飲食店ガイドマップ（簡易版）の作成 																						
㉗文化資源等を活かした活動への支援 ・芸術文化振興基金、（一財）地域創造及び（一財）自治総合センターへの助成申請等に関する相談・アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化振興基金助成事業 <table border="1"> <tr> <td>申請件数</td> <td>採択件数</td> </tr> <tr> <td>10 件</td> <td>5 件</td> </tr> </table> （一財）地域創造 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の文化・芸術活動助成事業</td> <td>10 件</td> <td>10 件</td> </tr> <tr> <td>地域伝統芸能等保存事業</td> <td>2 件</td> <td>2 件</td> </tr> </tbody> </table> （一財）自治総合センター <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宝くじ文化公演事業</td> <td>6 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ助成事業</td> <td>2 件</td> <td>2 件</td> </tr> </tbody> </table> 	申請件数	採択件数	10 件	5 件	事業名	申請件数	採択件数	地域の文化・芸術活動助成事業	10 件	10 件	地域伝統芸能等保存事業	2 件	2 件	事業名	申請件数	採択件数	宝くじ文化公演事業	6 件	1 件	コミュニティ助成事業	2 件	2 件
申請件数	採択件数																						
10 件	5 件																						
事業名	申請件数	採択件数																					
地域の文化・芸術活動助成事業	10 件	10 件																					
地域伝統芸能等保存事業	2 件	2 件																					
事業名	申請件数	採択件数																					
宝くじ文化公演事業	6 件	1 件																					
コミュニティ助成事業	2 件	2 件																					

■主な施策の実施状況

3-2 伝統芸能や文化財等の継承と発展

㉙伝統芸能等の継承と発展

- 指定・未指定を問わず県内に伝承されている無形民俗文化財等の保存・伝承を図るとともに、その鑑賞を通して民俗芸能をはじめとした伝統文化に対する県民の理解と認識を深めるため、「愛知県民俗芸能大会」を開催した。
- 「あいち山車まつり日本一協議会」の活動を支援し、研修会や公開イベント、シンポジウム等の開催を通じ、愛知の山車文化を県内外へ広く発信した。公開イベント「あいち山車まつり未来博 2020」では、山車文化こども芸能大会もあわせて実施した。

㉚文化財等の継承と発展

- 県内に所在する国・県指定文化財を適切に後世に伝えるため、「文化財保存修理費補助金」により、文化財の所有者または管理者が行った保存修理等事業に対して助成した。

- 文化財の適切な保護のために、「文化財保護指導委員」を設置し、県内の文化財の巡視や文化財所有者その他関係者に対する指導及び助言を行い、文化財の保存管理状況の把握、保護思想の普及啓発に努めた。
- 国指定の重要文化財である愛知県庁本庁舎の観光資源化を目指して、「愛知県庁本庁舎公開イベント」を実施し、来場者数は前年度を上回り、4,656人であった。
- 東海地方最大の弥生集落である朝日遺跡の魅力発信する「清洲貝殻山貝塚資料館」の拡充整備については、「あいち朝日遺跡ミュージアム」として2020年11月22日の開館を目指し、新資料館の建設工事、展示物の製作、史跡の整備を進めた。
- 県立芸術大学において、文化財の模写と修復の事業を受託し、文化財の保護・継承を行いながら、専門家の育成を図る取組を実施した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績												
<p>⑲伝統芸能等の継承と発展</p> <p>・「愛知県民俗芸能大会」の開催</p> 	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2019. 9. 1 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>東海市芸術劇場</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>656人</td> </tr> </table> <p>【出演団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安城の三河万歳保存会 (安城市) ・大治太鼓保存会 (大治町) ・山中八幡宮デンデンガッサリ保存会 (岡崎市) ・東海市万歳保存会 (東海市) ・諸輪囃子太鼓保存会 (東郷町) ・藤江神社ハッ頭舞楽保存会 (東浦町) 	開催日	2019. 9. 1 (日)	会場	東海市芸術劇場	来場者数	656人						
開催日	2019. 9. 1 (日)												
会場	東海市芸術劇場												
来場者数	656人												
<p>・あいち山車まつり日本一協議会 研修会や公開イベント等の開催</p> 	<p>○「あいち山車まつり日本一協議会」総会・研修会</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2019. 6. 16 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>アイリス愛知</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>約220人</td> </tr> </table> <p>○「あいち山車まつり未来博2020」(公開イベント)</p> <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2020. 2. 1 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>ららぽーと名古屋みなとアクスル</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>約1,720人</td> </tr> </table>	開催日	2019. 6. 16 (日)	会場	アイリス愛知	参加者数	約220人	開催日	2020. 2. 1 (日)	会場	ららぽーと名古屋みなとアクスル	観覧者数	約1,720人
開催日	2019. 6. 16 (日)												
会場	アイリス愛知												
参加者数	約220人												
開催日	2020. 2. 1 (日)												
会場	ららぽーと名古屋みなとアクスル												
観覧者数	約1,720人												
<p>⑳文化財等の継承と発展</p> <p>・「文化財保存修理費補助金」の交付</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国指定文化財保存修理費補助金</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>県指定文化財保存修理費補助金</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>国指定文化財管理費補助金</td> <td>36件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	対象	国指定文化財保存修理費補助金	17件	県指定文化財保存修理費補助金	7件	国指定文化財管理費補助金	36件				
事業名	対象												
国指定文化財保存修理費補助金	17件												
県指定文化財保存修理費補助金	7件												
国指定文化財管理費補助金	36件												
<p>・「文化財保護指導委員」の設置</p>	<p>県内の7地区(尾張・海部・知多・西三河・東三河・新城・設楽)に計58名を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡視件数 延3,498件 ・指摘件数 131件 												

取組内容	実績						
<p>・「愛知県庁本庁舎公開イベント」の実施</p> 	<table border="1"> <tr> <td>実施日</td> <td>2019. 11. 3 (日)</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>4,656人</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学（講堂・知事室・貴賓室・正庁等） ・正面玄関ステージイベント ・講堂コンサート ・屋上カフェ </td> </tr> </table>	実施日	2019. 11. 3 (日)	来場者数	4,656人	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学（講堂・知事室・貴賓室・正庁等） ・正面玄関ステージイベント ・講堂コンサート ・屋上カフェ
実施日	2019. 11. 3 (日)						
来場者数	4,656人						
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学（講堂・知事室・貴賓室・正庁等） ・正面玄関ステージイベント ・講堂コンサート ・屋上カフェ 						

■主な施策の実施状況

3-3 様々な分野や主体との連携・協働の推進

①様々な分野との連携

- ・「武将のふるさと愛知」として、「武将観光」を推進するため、「サムライ・ニンジャ フェスティバル 2019」の開催、徳川家康と服部半蔵忍者隊による県の魅力発信、武将パンフレット等の作成を行い、国内外からの観光客の誘致を図り、地域の活性化を図った。
- ・県や市町村、大学等高等教育機関などの生涯学習機関・団体等有する生涯学習に関する情報を一元的に提供する生涯学習情報システム「学びネットあいち」を運営し、県民の高度かつ多様化する学習ニーズに対応する情報提供を行った。
- ・「あいち中小企業応援ファンド助成事業」により、中小企業者等が行う地域産業資源等を活用した新製品（商品）開発や販路拡大などの新事業展開の取組を支援した。
- ・地場産業の販路拡大に向け、東京都内の百貨店で開催した「伝統的工芸品展 WAZA」(R2. 2) や愛知県体育館で開催した「やきものワールド」(R1. 11)等の展示会の開催支援を行った。
- ・「愛知の住みやすさ発信事業」により、Instagram 及び Twitter を活用したフォトコンテストや東京圏在住若年女性及びファミリー層を対象とした懇談会などを開催し、他の大都市圏と比べた本県の強みである「住みやすさ」を県内外に広く発信できた。
- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、文化を通じた機運醸成を図るため、「beyond2020 プログラム」の認証を推進し、本県の地域性豊かで多様性に富んだ文化活動の魅力を発信した。
- ・「文化芸術連携推進事業」により、新たに制定した「愛知県文化芸術振興条例」の普及・啓発を目的としたシンポジウムを開催するとともに、愛知の多様な文化資源を活用し、関係団体と連携したワークショップを実施した。

②市町村との連携

- ・県内市町村の文化行政担当者、文化施設職員等担当者の企画制作能力や広報・アートマネジメント力などの資質向上をめざすとともに、県と市あるいは市町村相互のネットワーク促進を図り、地域の文化力の向上と文化行政の活性化を図るため、「市町村文化行政ネットワーク会議」を開催した。
- ・地域文化の振興を図るために活動している市町村文化協会の連合体である愛知県文化協会連合会に対して助言を行うとともに、主催事業に協力し、美術展、茶会、芸能大会等を実施した。

③文化芸術団体等との連携

- ・「あいちトリエンナーレ 2019」において、地元の文化芸術団体等と連携して行う「舞台芸術公募プログラム」について、公募により選考した団体等と共催で、音楽、舞踊、演劇などさまざまなジャンルの舞台公演を実施した。

③⑤芸術系大学等との連携

- ・県芸術劇場と愛知県立芸術大学との共催により、東海地方唯一の公立芸術大学管弦楽団である「愛知県立芸術大学管弦楽団」の定期演奏会を、愛知芸術文化センターで開催した。
- ・県芸術劇場が名古屋芸術大学から特別講義「劇場と舞台」を受託し、公立劇場における舞台芸術の企画制作や広報について講義を行った。
- ・アートラボあいちにおいて、地元芸術大学の学生、卒業生及び一般公募により選考された参加者によるパヴィリオンをつくるプロジェクトを開催し、展覧会として公開した。

③⑥文化施設間の連携

- ・愛知県美術館と愛知県図書館との共同企画として、愛知県図書館 1 階エントランス Yotteko (ヨツテコ) において、愛知県美術館学芸員による連続講座「美術と書物」を年間 4 回開催した。
- ・県芸術劇場が主催するファミリープログラムの一環として、市町村劇場との連携のもと、『L00 (ルー)』県内巡回公演を実施した。
- ・県芸術劇場については、全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修や研究会を開催した。

③⑦ボランティア活動の促進

- ・「あいちトリエンナーレ 2019」の開催に当たり、愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか、豊田市内の各会場で、展示作品の看視や会場案内の補助、ガイドツアーなどの活動をしてもらうボランティアを募集し、ラーニングの専門家による研修を実施した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績									
①様々な分野との連携 ・「サムライ・ニンジャ フェスティバル 2019」の開催	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2019. 11. 10 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県営都市公園大高緑地・若草山</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>37,000 人</td> </tr> </table>	開催日	2019. 11. 10 (日)	会場	県営都市公園大高緑地・若草山	来場者数	37,000 人			
開催日	2019. 11. 10 (日)									
会場	県営都市公園大高緑地・若草山									
来場者数	37,000 人									
・「あいち中小企業応援ファンド助成事業」による支援	<table border="1"> <tr> <td>申請件数</td> <td>採択件数</td> </tr> <tr> <td>78 件</td> <td>46 件</td> </tr> </table>	申請件数	採択件数	78 件	46 件					
申請件数	採択件数									
78 件	46 件									
・「愛知の住みやすさ発信事業」による PR	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット及び WEB ページによる情報発信 ・Instagram 及び Twitter を活用したフォトコンテストの開催 ・学生向け情報サイトへの広告記事掲載 (掲載サイト：マイナビ学生の窓口) ・若年女性及びファミリー層向け情報サイトへの広告記事掲載 (掲載サイト：日経 doors、日経 DUAL) ・東京圏在住若年女性及びファミリー層を対象とした懇談会の開催 <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2019. 8. 4 (日)、10. 20 (日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>EBISU SHOW ROOM(東京都内)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>40 名 (8/4)、76 名 (10/20)</td> </tr> </table>	開催日	2019. 8. 4 (日)、10. 20 (日)	会場	EBISU SHOW ROOM(東京都内)	参加者数	40 名 (8/4)、76 名 (10/20)			
開催日	2019. 8. 4 (日)、10. 20 (日)									
会場	EBISU SHOW ROOM(東京都内)									
参加者数	40 名 (8/4)、76 名 (10/20)									
・「beyond2020 プログラム」の認証推進	<table border="1"> <tr> <td>2017 年度認証件数</td> <td>31 件</td> <td rowspan="4">※全国の認証件数 約 15,000 件</td> </tr> <tr> <td>2018 年度認証件数</td> <td>269 件</td> </tr> <tr> <td>2019 年度認証件数</td> <td>310 件</td> </tr> <tr> <td>累計</td> <td>610 件</td> </tr> </table>	2017 年度認証件数	31 件	※全国の認証件数 約 15,000 件	2018 年度認証件数	269 件	2019 年度認証件数	310 件	累計	610 件
2017 年度認証件数	31 件	※全国の認証件数 約 15,000 件								
2018 年度認証件数	269 件									
2019 年度認証件数	310 件									
累計	610 件									

取組内容	実績																
<p>・「文化芸術連携推進事業」の実施</p> 	<p>・「文化芸術フェスタあいち」</p> <table border="1" data-bbox="775 264 1369 427"> <tr><td>開催日</td><td>2020. 2. 22(土)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>豊川市御津文化会館文化ホール</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>俳人 夏井いつき氏による句会ライブ等</td></tr> <tr><td>来場者数</td><td>312名</td></tr> </table> <p>・文化芸術ワークショップの開催</p> <table border="1" data-bbox="775 472 1369 595"> <tr><td>実施時期</td><td>2019. 7 ~ 2020. 2</td></tr> <tr><td>実施場所</td><td>常滑市、江南市、春日井市等</td></tr> <tr><td>参加者</td><td>185名</td></tr> </table>	開催日	2020. 2. 22(土)	会場	豊川市御津文化会館文化ホール	主な内容	俳人 夏井いつき氏による句会ライブ等	来場者数	312名	実施時期	2019. 7 ~ 2020. 2	実施場所	常滑市、江南市、春日井市等	参加者	185名		
開催日	2020. 2. 22(土)																
会場	豊川市御津文化会館文化ホール																
主な内容	俳人 夏井いつき氏による句会ライブ等																
来場者数	312名																
実施時期	2019. 7 ~ 2020. 2																
実施場所	常滑市、江南市、春日井市等																
参加者	185名																
<p>③②市町村との連携</p> <p>・「市町村文化行政ネットワーク会議」の開催</p>	<p>・第1回</p> <table border="1" data-bbox="775 645 1369 801"> <tr><td>開催日</td><td>2019. 11. 19 (火)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>愛知県産業労働センター</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>梶田美香氏による講演等</td></tr> <tr><td>参加者</td><td>33名</td></tr> </table> <p>・第2回</p> <table border="1" data-bbox="775 853 1369 1010"> <tr><td>開催日</td><td>2020. 1. 15 (水)~17(金)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>愛知芸術文化センター</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>劇場職員セミナーと共同開催</td></tr> <tr><td>参加者</td><td>49名(市町村文化行政担当者)</td></tr> </table>	開催日	2019. 11. 19 (火)	会場	愛知県産業労働センター	主な内容	梶田美香氏による講演等	参加者	33名	開催日	2020. 1. 15 (水)~17(金)	会場	愛知芸術文化センター	主な内容	劇場職員セミナーと共同開催	参加者	49名(市町村文化行政担当者)
開催日	2019. 11. 19 (火)																
会場	愛知県産業労働センター																
主な内容	梶田美香氏による講演等																
参加者	33名																
開催日	2020. 1. 15 (水)~17(金)																
会場	愛知芸術文化センター																
主な内容	劇場職員セミナーと共同開催																
参加者	49名(市町村文化行政担当者)																
<p>③③文化芸術団体等との連携</p> <p>・あいちトリエンナーレ2019「舞台芸術公募プログラム」の開催</p>	<table border="1" data-bbox="775 1084 1369 1240"> <tr><td>応募数</td><td>27団体・個人</td></tr> <tr><td>採用数</td><td>15団体・個人</td></tr> <tr><td>公演数</td><td>15演目16公演</td></tr> <tr><td>入場者</td><td>5,271人</td></tr> </table>	応募数	27団体・個人	採用数	15団体・個人	公演数	15演目16公演	入場者	5,271人								
応募数	27団体・個人																
採用数	15団体・個人																
公演数	15演目16公演																
入場者	5,271人																
<p>③④芸術系大学等との連携</p> <p>・「愛知県立芸術大学管弦楽団」第30回定期演奏会</p>	<table border="1" data-bbox="775 1301 1369 1518"> <tr><td>開催日</td><td>2019. 11. 29 (金)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>県芸術劇場コンサートホール</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>指揮：高関 健 R. シュトラウス： 交響詩<ドン・ファン>作品20 等</td></tr> <tr><td>来場者</td><td>784人</td></tr> </table>	開催日	2019. 11. 29 (金)	会場	県芸術劇場コンサートホール	主な内容	指揮：高関 健 R. シュトラウス： 交響詩<ドン・ファン>作品20 等	来場者	784人								
開催日	2019. 11. 29 (金)																
会場	県芸術劇場コンサートホール																
主な内容	指揮：高関 健 R. シュトラウス： 交響詩<ドン・ファン>作品20 等																
来場者	784人																
<p>・あいちトリエンナーレ大学連携プロジェクト『U27 プロフェッショナル育成プログラム 夏のアカデミー2019「2052年宇宙の旅」』</p>	<p>・「アトラボあいち」で、3つの芸術大学（愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学）の学生、卒業生及び一般公募により選考された参加者によるパヴィリオンをつくるプロジェクトを開催 (活動期間：2019年8月24日(土)～10月30日(水)) (展覧会)</p> <table border="1" data-bbox="775 1787 1426 1868"> <tr><td>会期</td><td>2019. 9. 21 (土)～ 10. 14(月・祝)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>アトラボあいち</td></tr> </table>	会期	2019. 9. 21 (土)～ 10. 14(月・祝)	会場	アトラボあいち												
会期	2019. 9. 21 (土)～ 10. 14(月・祝)																
会場	アトラボあいち																

取組内容	実績																											
<p>⑩文化施設間の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県図書館において、愛知芸術文化センターで開催される企画展等にあわせ関連する図書館資料による企画・展示を行った ・愛知県美術館と愛知県図書館との共同企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県図書館において、あいちトリエンナーレとイプセン関連の劇場の催事に合わせて、関係の資料展示を実施した ・愛知県美術館学芸員による連続講座「美術と書物」 <table border="1" data-bbox="775 387 1433 622"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>テーマ</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 9. 20 (金)</td> <td>ロシア未来派の文豪-A. クルチョーヌイフ『爆』を中心に</td> <td>23 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 11. 22 (金)</td> <td>書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術</td> <td>28 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 12. 13 (金)</td> <td>河原温と書物</td> <td>37 人</td> </tr> <tr> <td>2020. 1. 31 (金)</td> <td>アンリ・マチスの『ジャズ』</td> <td>46 人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	テーマ	参加者	2019. 9. 20 (金)	ロシア未来派の文豪-A. クルチョーヌイフ『爆』を中心に	23 人	2019. 11. 22 (金)	書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術	28 人	2019. 12. 13 (金)	河原温と書物	37 人	2020. 1. 31 (金)	アンリ・マチスの『ジャズ』	46 人												
実施日	テーマ	参加者																										
2019. 9. 20 (金)	ロシア未来派の文豪-A. クルチョーヌイフ『爆』を中心に	23 人																										
2019. 11. 22 (金)	書物から生まれた美術、書物のカタチをした美術	28 人																										
2019. 12. 13 (金)	河原温と書物	37 人																										
2020. 1. 31 (金)	アンリ・マチスの『ジャズ』	46 人																										
<p>・『Loo (ルー)』県内巡回公演</p> 	<table border="1" data-bbox="775 658 1433 1064"> <thead> <tr> <th>公演日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019. 7. 31 (水)</td> <td>半田市福祉文化会館</td> <td>257 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 2 (金)</td> <td>幸田町民会館</td> <td>184 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 4 (日)</td> <td>あま市美和文化会館</td> <td>294 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 10 (土)</td> <td>小牧市市民会館</td> <td>181 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 12 (月・祝)</td> <td>名古屋文理大学文化フォーラム</td> <td>246 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 15 (木)</td> <td>豊川市文化会館</td> <td>138 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 17 (土)</td> <td>碧南市芸術文化ホール</td> <td>211 人</td> </tr> <tr> <td>2019. 8. 20 (火) ~ 21 (水)</td> <td>名古屋市瑞穂文化小劇場</td> <td>412 人</td> </tr> </tbody> </table>	公演日	会場	来場者数	2019. 7. 31 (水)	半田市福祉文化会館	257 人	2019. 8. 2 (金)	幸田町民会館	184 人	2019. 8. 4 (日)	あま市美和文化会館	294 人	2019. 8. 10 (土)	小牧市市民会館	181 人	2019. 8. 12 (月・祝)	名古屋文理大学文化フォーラム	246 人	2019. 8. 15 (木)	豊川市文化会館	138 人	2019. 8. 17 (土)	碧南市芸術文化ホール	211 人	2019. 8. 20 (火) ~ 21 (水)	名古屋市瑞穂文化小劇場	412 人
公演日	会場	来場者数																										
2019. 7. 31 (水)	半田市福祉文化会館	257 人																										
2019. 8. 2 (金)	幸田町民会館	184 人																										
2019. 8. 4 (日)	あま市美和文化会館	294 人																										
2019. 8. 10 (土)	小牧市市民会館	181 人																										
2019. 8. 12 (月・祝)	名古屋文理大学文化フォーラム	246 人																										
2019. 8. 15 (木)	豊川市文化会館	138 人																										
2019. 8. 17 (土)	碧南市芸術文化ホール	211 人																										
2019. 8. 20 (火) ~ 21 (水)	名古屋市瑞穂文化小劇場	412 人																										
<p>⑪ボランティア活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいちトリエンナーレ 2019 のボランティアの募集 	<table border="1" data-bbox="775 1133 1362 1435"> <tbody> <tr> <td>募集期間</td> <td colspan="2">(一次) 2018. 11. 1 (木) ~ 2019. 1. 31 (木) (二次) 2019. 4. 1 (木) ~ 2019. 5. 27 (月)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">募集人員・区分</td> <td>会場運営</td> <td>1,100 人程度</td> </tr> <tr> <td>ガイドツアー</td> <td>100 人程度</td> </tr> <tr> <td>登録者数</td> <td colspan="2">1,219 人</td> </tr> <tr> <td>延べ活動回数</td> <td colspan="2">5,803 回</td> </tr> </tbody> </table>	募集期間	(一次) 2018. 11. 1 (木) ~ 2019. 1. 31 (木) (二次) 2019. 4. 1 (木) ~ 2019. 5. 27 (月)		募集人員・区分	会場運営	1,100 人程度	ガイドツアー	100 人程度	登録者数	1,219 人		延べ活動回数	5,803 回														
募集期間	(一次) 2018. 11. 1 (木) ~ 2019. 1. 31 (木) (二次) 2019. 4. 1 (木) ~ 2019. 5. 27 (月)																											
募集人員・区分	会場運営	1,100 人程度																										
	ガイドツアー	100 人程度																										
登録者数	1,219 人																											
延べ活動回数	5,803 回																											

数値目標の達成状況・評価

「あいち文化芸術振興計画 2022」では、計画の評価を行うために、16の数値目標を設定しています。数値目標として設定した指標について、2018-2019年度の達成状況・評価は以下のとおりです。

評価区分	目標達成状況（評価の目安）	
A	予定を上回る効果があり、着実に進捗	100%以上
B	予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗	80%以上 100%未満
C	一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている	60%以上 80%未満
D	予定どおり進んでおらず、進捗が遅れている	60%未満

		指標	数値目標	策定時の実績	2018実績	2019実績	2019評価
発信 世界・未来へ 「愛知発」 の創造・	1	「あいちトリエンナーレ」来場者アンケートにおける満足度	開催年度に80%以上	80% (H28/2016)	—	72.40%	B
	2	施設年間来館者数 (1)愛知芸術文化センター栄施設	毎年度200万人以上	185万人 (H27/2015)	56万人	171万人	B
	3	施設年間来館者数 (2)県図書館	毎年度55万人以上	55万人 (H29/2017)	53万人	50万人	B
	4	施設年間来館者数 (3)県陶磁美術館	毎年度10万人以上	6.8万人 (H29/2017)	7.3万人	7.6万人	C
	5	県芸術劇場稼働率	毎年度80%以上	83.3% (H27/2015)	89.2%	75.8%	B
	6	アーツ・チャレンジの応募数	実施年度に90件以上	90件 (H29/2017)	79件	—	—
きる環境の整備 文化芸術に親しむことがで	7	県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率	毎年度30%以上	30.7% (H29/2017)	40.0%	31.5%	A
	8	WEBサイトアクセス数 (1)愛知芸術文化センタートップページ(※)	毎年度200万回以上	106万回 (H27/2015)	425万回 (WEBページ全体1,626万回)	133万回 (WEBページ全体2,115万回)	—
	9	WEBサイトアクセス数 (2)県図書館蔵書検索	毎年度180万回以上	178万回 (H29/2017)	178万回	170万回	B
	10	WEBサイトアクセス数 (3)生涯学習情報システム「学びネットあいち」トップページ	毎年度、前年度を上回る	11万回 (H29/2017)	14万回	20万回	A
	11	劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数	2023年度までに20施設以上	1施設 (H29/2017)	3施設	4施設	—
12	県美術館と県陶磁美術館が実施する移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数	毎年度15回以上	15回 (H29/2017)	15回	14回	B	
シヤルを活かした地域力	13	愛知に誇ることのできる文化資源があると考える人の割合(%)	2022年度までに60%以上	—	49.9%	—	—
	14	清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備	2020年秋までに整備	—	—	—	—
	15	beyond2020 認証件数(件/累計)	2020年度までの累計500件以上	31件 (H29/2017)	300件 (累計)	610件 (累計)	A
	16	文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数	2022年度までに現在より増加	16 (H29/2017)	17	17	—

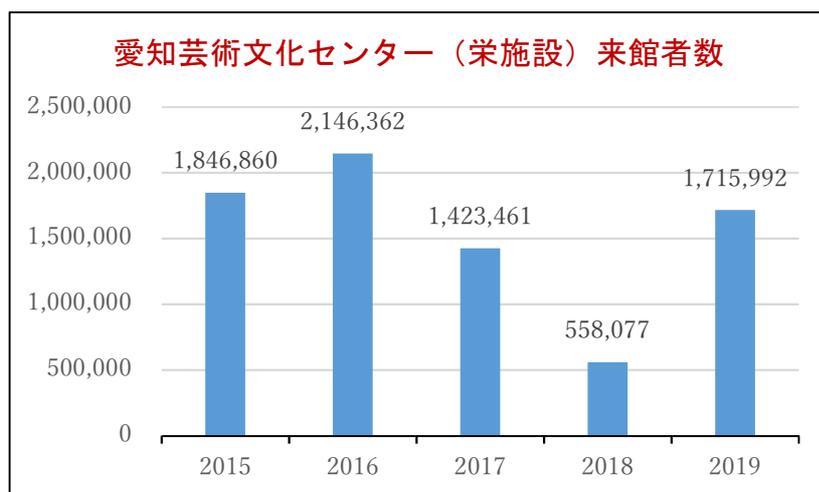
◎ 各施設の稼働率や来館者数等については、新型コロナウイルス感染症により、休館等の措置をとっていたため、実績数値には影響が生じている。

※2019年度より、トップページを経由することなく、各ページにアクセスできるようになったため、トップページへのアクセス数は減少している。よって、参考にWEBページ全体へのアクセス数を()内に記載している。

1 「あいちトリエンナーレ」来場者アンケートにおける満足度

- ・「あいちトリエンナーレ2019」のアンケートにおける満足度は、72.4%であった。（来場者全体の満足度としては、目標（80%以上）を下回った。）
- ・来場者数が過去最大となるとともに、「大変良かった」という感想の割合も過去最高となったが、来場者全体のアンケートにおける満足度としては、目標の80%を達成することができなかったため、新たな芸術祭においては、来場者の満足度をより向上させていくために現代アートの魅力を幅広く伝えるとともに、地域の活性化や魅力向上に繋がる芸術祭を検討していく必要がある。

2 施設年間来館者数（愛知芸術文化センター栄施設）



- ・来館者数は、前年度と比較して、558,077人から1,725,992人となり、67.5%増となった。
- ・2019年度は、全館リニューアルオープンを迎えたこと、また、「あいちトリエンナーレ2019」の開催年度であったことにより、来館者数は大幅に増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響などもあり、年間200万人以上の目標には達しなかった。
- ・今後も、魅力的な展覧会の開催に努めるとともに、さらに多くの方に来館していただけるよう文化情報の発信に努め、映像事業、普及・教育事業、アウトリーチ活動事業等を実施し、また新型コロナウイルスの感染拡大防止策も取りながら、多様な鑑賞機会の提供を図っていく。

3 施設年間来館者数（県図書館）



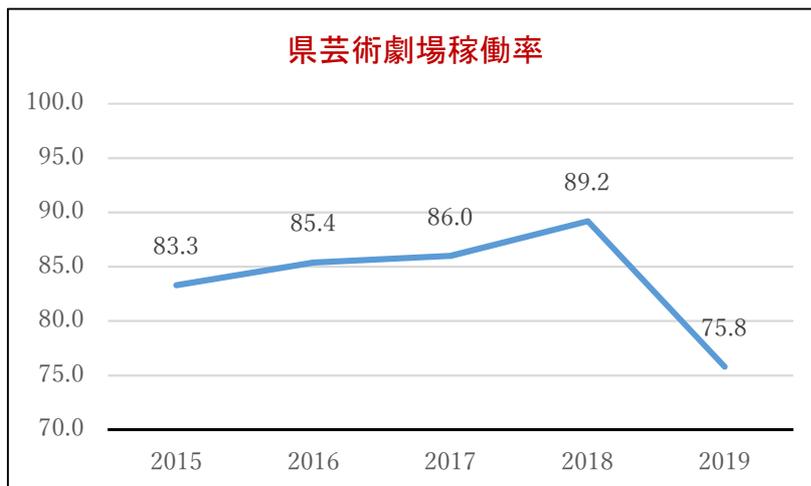
- ・来館者数は、前年度と比較して、529,750人から504,796人となり、4.8%減となった。新型コロナウイルス感染症の影響により、開館日数が前年度の281日から264日となったことが来館者減の大きな要因である。なお、4月から1月までの各月の来館者数は、11月と12月（図書館システム更新のため臨時休館した。）を除いていずれも前年同月を上回っていた。
- ・県図書館の来館者数については、パソコンやスマートフォンを利用したオンラインの蔵書検索システムの普及等に伴い、開館直後の平成4（1992）年度の1,076,000人をピークに、ほぼ一貫して漸減傾向にある。
- ・利用者ニーズに即した資料収集の重点化や、リニューアルしたエントランスを利用した自主企画事業の充実、学習スペースの提供といった利用者サービスの向上に努め、来館者数の確保に努めていく。

4 施設年間来館者数（県陶磁美術館）



- ・来館者数は、前年度と比較して、73,444人から76,639人となり、4.2%増となったものの、数値目標の10万人に対して達成率は76.6%となっており、厳しい状況が続いている。
- ・今後は、若者世代をターゲットとし、SNSを活用した情報発信に取り組み、陶芸館では、利便性の向上や新たな客層の開拓のための体験コースの新設を行っていく。さらに、館全体の展示のあり方を検討し、南館及び西館の展示内容を見直し、本館の展示内容の充実を図っていく。

5 県芸術劇場稼働率

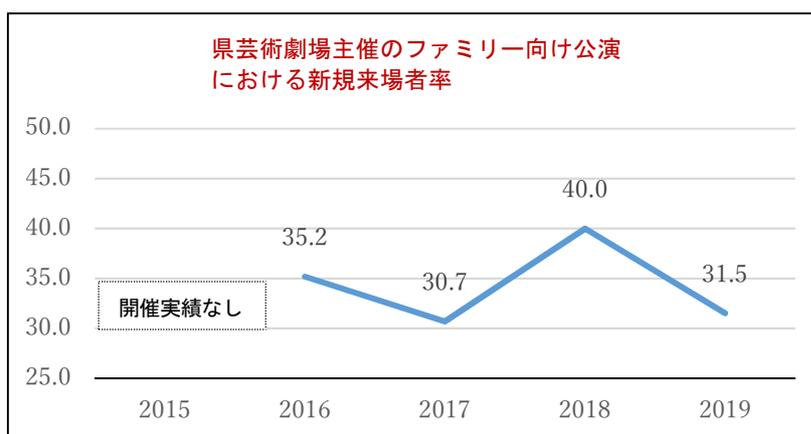


- ・県芸術劇場の稼働率は、前年度と比較して、89.2%から75.8%となり、13.4ポイント減となった。
- ・2019年度は、各ホールの利用率は、「大ホール」80.6%（2018年度は休館）、「コンサートホール」76.1%（2018年度は99.0%）、「小ホール」71.4%（2018年度は86.1%）であり、いずれも新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2020年3月以降、利用率は減少した。
- ・新型コロナウイルス感染症に対しては、2020年7月1日から、県芸術劇場（大ホール、コンサートホール、小ホール）の利用料金を50%減免するなど対応を行っているが、今後も施設利用料金の減免等を通して、文化芸術活動の継続支援を行い、併せて稼働率の向上も図っていく。

6 アーツ・チャレンジの応募数

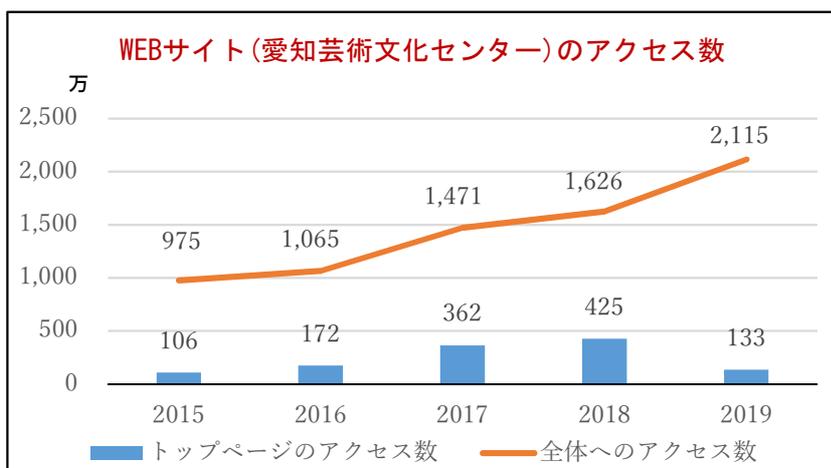
- ・「あいちトリエンナーレ2019」の開催年であるため、実施なし。

7 県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率



- ・県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率は、前年度と比較して、40.0%から31.5%となり、8.5ポイント減となったが、数値目標の「毎年度30%以上」は達成することができた。
- ・2019年度以降も、教育機関を通じたPRなど、事業の効果的な周知に努めて新規来場者率を維持しつつ、さらなるプログラムの充実により、幅広い世代が楽しめる魅力的な舞台芸術を提供し、舞台芸術に親しむ客層の拡大を図る必要がある。

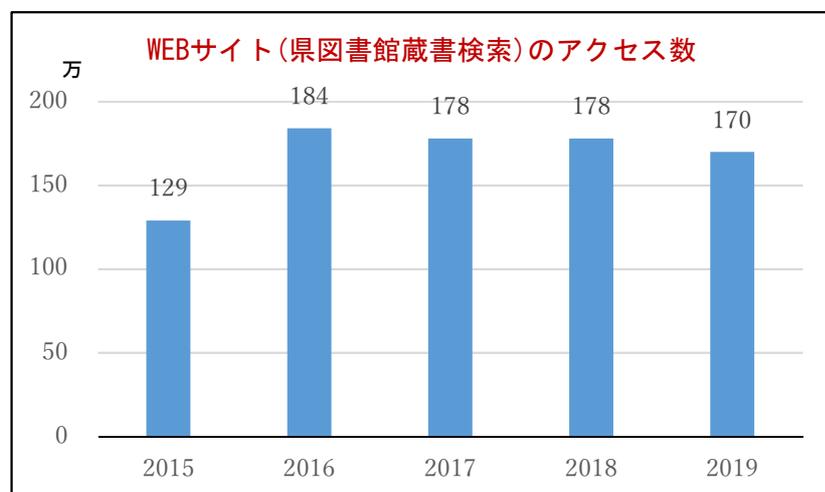
8 WEB サイトアクセス数（愛知芸術文化センタートップページ）



※2019 年度より、トップページを経由することなく、各ページにアクセスすることができるようになったため、トップページへのアクセス数と参考に WEB ページ全体へのアクセス数を掲載している。

- ・愛知芸術文化センタートップページのアクセス数は、前年度と比較して、425 万回から 133 万回となり、292 万回減となっているものの、センター全体へのアクセス数は 2,115 万回であり、前年度の 1,626 万回を大幅に上回った。
- ・今後も引き続きコンテンツの魅力向上を図り、ページ全体のアクセス数増加に努める。

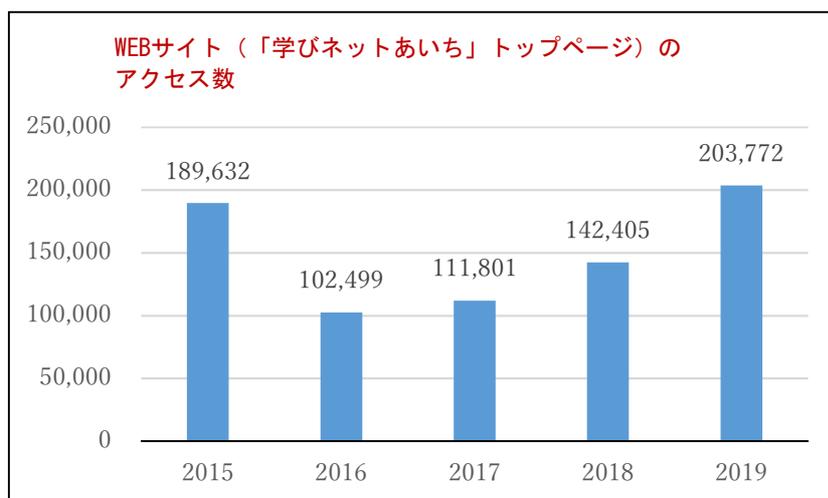
9 WEB サイトアクセス数（県図書館蔵書検索）



※2018 年度から、スマートフォンや携帯端末からのアクセス数を含む

- ・県図書館蔵書検索のアクセス数は、170 万回となった。数値目標の「毎年度 180 万回以上」に対して、達成率は 94%であり、若干下回る結果となった。
- ・PC と携帯電話からの蔵書検索が減少（PC:166.3 万回→159.1 万回、携帯：2.4 万回→1.6 万回）したのに対し、スマートフォンからの蔵書検索が増加（8.8 万回→9.3 万回）した。
- ・個人ユーザーの情報環境の変化を反映した結果となったが、蔵書検索の回数を増やすために、情報環境の変化を踏まえるとともに、魅力ある蔵書構成を図っていく。

10 WEB サイトアクセス数（生涯学習情報システム「学びネットあいち」トップページ）



- ・「学びネットあいち」トップページのアクセス数は、前年度と比較して、142,405回から203,772回となり、61,367回増となった。数値目標の「毎年度、前年度を上回る」を達成することができた。
- ・2019年度は、情報提供機関を新たに10機関登録するなど、学習情報の充実に努めた。
- ・今後も引き続き、県民の高度化かつ多様化する学習ニーズに対応するため、常に魅力的な学習情報を提供し、県民の学習活動を総合的に推進していく。

11 劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数

- ・劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数は、前年度の3施設（春日井市民会館、パティオ池鯉鮒（知立市）、小牧市市民会館）から1施設（半田市福祉文化会館）が増え、4施設となった。
- ・数値目標である「2023年度までの20施設以上」の達成を目指し、引き続き、県芸術劇場と市町村劇場の共催公演を継続するとともに、今後は、県芸術劇場と共催して実施した市町村劇場に対し、劇場単独で学校招待公演を開催するよう要請する。また、既に単独で学校招待公演を実施する劇場についても、正式に当プロジェクトへ賛同してもらえるよう働きかけを行っていく。

12 県美術館と県陶磁美術館が実施する移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数



- ・移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数は、14回であり、前年度より1回減少した。
- ・県広報広聴課が受付窓口となっている「県政お届け講座」について、実施依頼がくるよう引き続き各美術館の魅力向上とPRに努める。
- ・県陶磁美術館は、ワークショップ等アウトリーチ活動を積極的に実施しており、引き続き、館外における教育普及事業の充実を図っていく。

13 愛知に誇ることのできる文化資源があると考える人の割合（％）

- ・2019年度は、「県政世論調査」の実施なし。

14 清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備

- ・東海地方最大級の弥生集落である朝日遺跡の魅力を発信する「あいち朝日遺跡ミュージアム（清洲貝殻山貝塚資料館）」の拡充整備については、新資料館の建設工事、展示物の製作、既設資料館の改修、史跡の整備を進め、2020年11月22日にオープンした。

15 beyond2020 認証件数（件/累計）

- ・beyond2020 認証件数は、2019年度に310件の認証を行い、累計の認証件数は610件となり、数値目標である「2020年度までの累計500件以上」を大幅に上回り達成することができた。
- ・beyond2020 プログラムについては、2017年10月から認証組織となって認証事務を開始し、2018年度、2019年度は、beyond2020 プログラムの認知度を高めるために積極的な広報活動を行い、日本文化の魅力を発信するとともに、多様性・国際性に配慮した多様な文化イベントの認証を行った。

16 文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数

- ・県内54市町村のうち、文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数については、前年度と同様に17市町（名古屋市、豊橋市、岡崎市、瀬戸市、春日井市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、西尾市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、尾張旭市、長久手市、武豊町）であり、引き続き、文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数が増えるよう、県内市町村への啓発活動や情報提供に努めていく。

◆基本目標1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信

世界に創造・発信する愛知からの文化芸術としては、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2019」を開催し、67.6万人の来場者を集め、一日あたりの来場者数は2019年に開催された国内の美術展の中で最大規模となった。106の企画の一つである「表現の不自由展・その後」の展示中止・再開を巡っては、多くの県民の方に安全・安心の面で多大なご心配をおかけしたが、「あいちトリエンナーレのあり方検討委員会」の最終報告書では、「表現の不自由展・その後」については、途中、中止する事態になり、また、そのことで海外アーティスト等が作品展示を中止する等の事態にも発展したが、最終的にはその影響は部分的なものに止まったと言える」とされている。

次期芸術祭については、新たな組織体制のもと名称を国際芸術祭「あいち2022」とし、引き続き愛知から文化芸術を世界に発信できる国際芸術祭を目指していく。

愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開については、2019年4月に大規模な改修工事が完了し、全館リニューアルした愛知芸術文化センターにおいて、質の高い芸術公演を提供し、全国、世界における音楽、舞台芸術の発信拠点としての役割を果たすことができた。

なお、2020年3月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各施設休館等の措置をとっていたこともあり、施設稼働率や来館者数は目標に達していないが、今後とも、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じ、多様な文化芸術を創造・発信していく。

文化芸術を担う人材育成については、「アートラボあいち」での芸術系大学と連携した展覧会の開催や、県芸術劇場における「舞台芸術人材養成ラボ」の実施、陶磁美術館における若手アーティストを講師とした「陶芸教室」の開催や、県図書館における司書を育成する研修の実施など、様々な人材育成事業を実施することができた。文化芸術を担う多様な人材の育成に引き続き取り組んでいく。

◆基本目標2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備

県民の鑑賞機会の充実については、県芸術劇場における車椅子スペースやおやこ室の活用、聴覚障害者や視覚障害者への鑑賞サポート、地域の文化施設等と連携したワークショップや講座、サテライト展示等の開催により、県内各地で誰もが気軽に文化芸術を体験できる機会の充実を図ることができた。

子どもの文化芸術活動の充実については、県芸術劇場において、小中学生を対象とした愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室や、高校生のゲネプロへの無料招待の実施により、質の高い舞台芸術の体験記会の拡大・充実を図ることができた。

高齢者・障害者等の文化芸術活動の充実については、「あいちシルバーカレッジ」の開講により、地域における社会活動の中核を担う人材の養成や、「あいちアール・ブリュット障害者アーツ展」の開催により、障害者の芸術・文化活動を通じた社会参加と障害の有無をこえた交流を図ることができた。

今後は、県芸術劇場主催のファミリー向け公演について、事業の効果的な周知やプログラムの充実を行うとともに、市町村劇場への賛同を働きかけ、舞台芸術に親しむ客層の拡大や子どもの文化芸術体験の機会の充実等を図っていく。

また、新型コロナウイルス感染症により影響をうける文化芸術団体等の活動継続を支援し、年齢や

障害などにかかわらず県民が文化芸術に親しむことができるよう、環境の整備、鑑賞機会の充実に引き続き取り組んでいく。

◆基本目標3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

愛知の文化資源としては、伝統的工芸品等の販路開拓への支援を行うなど、モノづくり文化を活かした地域力の向上や、アニメ、ゲーム、コスプレ等の「ポップカルチャー」を観光資源として捉え、「あいちポップカルチャーフェスティバル2020」を開催するなど、地域の活性化につなげることができた。

伝統芸能や文化財等の継承と発展については、「愛知県民俗芸能大会」の開催や「あいち山車まつり日本一協議会」の活動支援等による県内外への発信のほか、東海地方最大の弥生集落である朝日遺跡の魅力を発信するため、本年11月には「あいち朝日遺跡ミュージアム」を開館した。

様々な分野や主体との連携・協働については、「文化芸術連携推進事業」により、愛知の多様な文化資源を活用し、関連分野と連携したワークショップやシンポジウムを開催したほか、市町村や文化芸術団体、芸術系大学との連携、文化施設間の連携事業を実施してきた。引き続き、様々な分野や主体との連携事業を一層推進することで、地域力の向上を図っていく。

＜新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術関連の主な取組＞

2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な文化芸術関係のイベントが中止・延期された。その中で、県は文化芸術活動の継続を図るため、活動の場が減少した文化芸術活動関係者への本県独自の文化芸術活動応援金の交付や、愛知県芸術劇場の施設利用料金の50%減免などの支援を実施してきた。引き続き、新型コロナウイルス感染症による影響について情報収集をしながら、文化芸術活動の継続を図っていく。

新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術関連の主な取組（2020年度）

- 文化芸術活動応援金の交付
文化芸術活動関係者を支援するため、本県独自の文化芸術活動応援金を交付（法人20万円、個人事業者10万円）
- 文化芸術活動緊急支援事業
 - ・ 県内文化施設の所蔵作品等を題材とした映像作品の制作をアーティストに委託し、WEBサイトを通したオンライン配信を実施
 - ・ 伝統的な文化芸術活動の魅力を伝える映像作品を制作し、地元テレビ局で放映、オンラインで配信
- 文化活動事業費補助金の拡充
採択事業の拡充、中止事業、無観客公演事業を交付対象に追加、補助金の申請期限を延長
- 美術品等取得基金の特別枠の設置
2020年度から3年間で1億円の特別枠を設け、愛知県美術館で若手作家の現代美術作品を重点的に購入
- 愛知県芸術劇場の利用料金の減免等
文化芸術活動の事業継続を図るため、愛知県芸術劇場について、2020年度中の施設利用料金を50%減免（7/1～）更に、施設利用料金の支払方法を、「施設利用日の6か月前までに100%納付、施設利用後に50%還付」から「施設利用日の1か月前までに50%納付」へ変更（12/1～）
- 電子書籍サービスの導入
愛知県図書館において、5,529冊の電子書籍の提供を開始（1/26～）
- あいち山車まつり活性化事業
新型コロナウイルス感染症の影響により活動の縮小を余儀なくされている山車まつり保存団体に対し、あいち山車まつり緊急支援金を交付（山車1台につき10万円）

◆事業成果の評価・検証について

- 設定されている指標が、計画で目指している課題の解決、目標の達成を示しているのかというところがある。数値目標が自己目的化してしまえば意味が無い。成果を表わすために、報告で補ってほしい。
- 実施状況はしっかりと記載してあるが、評価の部分が数値目標の数値のみである。もう少し定性的な評価ができるとよい。
- 人も予算も限られる中、いろいろな事業を行い、現場は努力している。しかし目標来館者数に毎年度達しないというのは、目標そのものに無理があるのではないか。これを繰り返してもPDCAのサイクルがうまく回らない。目標を立てることで余計に現場を追い詰めていくことがあれば、それは本来の目的では無いだろう。

◆主な施策の実施状況について

- 全般から受けた印象としては、施策は幅広く充実していると思う。
- 県には、全国初の陶磁美術館、戦後、前身がない都道府県立の芸術大学としては全国初である県芸術大学、愛知芸術文化センターといった施設があり、芸術系の私立大も複数ある。計画で指標になっている発信も鑑賞機会の充実も、これらの施設が無かったら、充実して幅広い芸術文化事業の展開はできない。これは愛知県の強みである。そういった蓄積が大きな力になり、これだけのものを生み出している。
- 基本目標1について、事業数は少ないが、あいちトリエンナーレやあいち国際女性映画祭といった大きな事業がある。件数より、事業のボリュームと意味、位置付けを考えるとよい。
- あいちトリエンナーレは、今回の開催を踏まえ、新たな展開を始めている。それはとても良いことである。芸術祭は予定調和では終わらないことが多い。そういったことを経てアイデンティティが形成されると思う。
- あいちトリエンナーレは、参加作家のジェンダー平等を達成するなど、ポジティブに評価すべきところがたくさんある。そうした発信ができたということは、愛知としては一番大事である。
- 基本目標1の発信が出来ているかの視点から見ると、あいちトリエンナーレについては本県としてそれなりの発信力があるのだと、内外に示すことができたといえるだろう。
- 県陶磁美術館については、立地の問題もあるかもしれないが、他都道府県の取組も参考にし、新しい時代にあった発想、企画をする必要があるのではないか。外に対して発信力のある人をいろいろな場面で置いていくことが大切だと思う。
- 県図書館もあり方を変えないといけない。大学の図書館も含め、図書館は、いかに多くの人に来館してもらい使ってもらえるかという発想が弱い。ひとつのコミュニティの場として考えていく必要がある。
- 県芸術劇場が劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業の対象施設に16館目として加わった（2018年から採択）ことは、とても素晴らしいことで、名実とともに、県芸術劇場が全国レベルになったということである。今後にとっても期待をしている。愛知県は、公立の劇場だけでなく、民間も含め、ネットワークがとても豊かで強い。これは他県に類をみない。さらにいろいろな劇場が加わってくると良い。
- 人材育成については、圧倒的に実演家養成が多い。内容も体験型が多く、アートマネジメント人材を育成するような育成型にはなっていない。また、採用者数、特に若手の採用が少なく、人材育成

を今後どのようにしていくかは長期的な課題である。

- 高校生のゲネプロ招待について、高校生はターゲットから漏れていくので入れてもらえるのはよい。大学生も範囲にいれるなどターゲットを広げてもらいたい。
- 市町村との連携については、連携内容等を市町村に具体的に説明し、方法や負担等を市町村毎に調整して、市町村に実施したいと思ってもらえるように働きかけていかなければいけない。

◆数値目標の達成状況・評価について

- あいちトリエンナーレについて、アンケートの満足度が低いのは、展示をみることができない期間があった影響かもしれない。
- 県図書館の施設来館者数について、開館直後の100万人と比べ、予算、司書の減り方と来館者数がどう連動しているのかといった分析をする必要がある。財政が厳しくなり、図書収集費が減じているなら、来館者の数値も悪くなっても当たり前である。
- 県民の鑑賞機会の充実や子どもの芸術活動の充実について、事業を実施して来場者を集めるのは第一条件だが、その次を是非目指していただきたい。これまで機会が無かった人が、事業により機会を得られたかどうかが大変重要である。どういった人が来たのか、なぜ来たのかについて、来場者アンケート等で確認し、機会を広げていくことが必要である。
- 県の事業だけで課題が解決し、目指すべき姿が実現するということではなく、市町村等の動きをもっと活性化させることが重要である。文化芸術振興に係る計画を策定している県内の市町村数は増えてはいるが、活性化のためには、もっと積極的に、県として動く必要があると思う。文化の領域では、地域により個性があり、地域が主体性をもってやるのが特に重要であり、基礎自治体、地域の民間団体がやり、それを県がサポートするのが望ましい。継続的に県内の基礎自治体と連携・協力していく体制を作るのが重要である。